

放送大学大学院
「文化科学研究科」「文化科学専攻」
博士後期課程

学生募集要項

2027年度

[博士全科生]

合理的配慮・出願資格事前審査 申請期間

2026年6月10日(水)～7月10日(金) [必着]

出願期間

[郵 送] 2026年8月15日(土)～8月25日(火) [消印有効]

※一般書留または簡易書留でお送りください。(本学への持込不可)

出願全般についての注意事項

重要ですので必ずお読みください。

出願は、「郵送」で行ってください。持込は不可です。
出願後の博士全科生出願票、研究計画書および志望理由書等の記載内容の変更はできません。

今回の募集において出願できるのは、1プログラムに限ります。

期限は厳守してください。
消印が出願期間(8月15日～25日)外の出願書類は一切受付できませんのでご注意ください。

個人情報の取扱いについて

- 本学博士後期課程に出願される方の氏名、現住所などの情報は、資料等の送付、本学からのお知らせやアンケート調査、学生が在籍している単位互換校や連携協力校への情報提供など、本学園の業務活動に限って使用します。
- 性別、職業、最終出身学校などの情報は、統計資料として分析の上、パンフレット等への掲載に使用しますが、氏名・住所等の情報は掲載しませんので、ご安心ください。
- 出願書類は、入学者選考および入学後の研究指導等学修活動に限って使用します。

文字の取扱いについて

- 本学におけるウェブ画面上の表示や各種証明書(学生証・学位記含む)の氏名等の文字は、コンピュータで処理を行う関係上、JIS水準(JIS2004)1～2程度の文字までの取扱いとなりますので、あらかじめご了承ください。
※特殊な文字については、JIS水準(JIS2004)1～2程度の文字に置き換えられるか、カタカナ等で表記されます。

【例示】

原 → 原 恵 → 恵、恵 眞 眞 → 真、眞

※入学者選考の実施方法・スケジュール等に万が一変更が生じた場合は、本学ウェブサイト(www.ouj.ac.jp)でお知らせします。

1	概要	2	1 概要
	1. 出願対象者		2 出願にあたって
	2. 入学者選考スケジュール		3 募集内容
	3. プログラム		4 出願資格
	4. 学習センター・サテライトスペース		5 入学者選考方法
	5. 入学から修了まで		6 出願書類
	6. 修了要件		7 入学
2	出願にあたって	4	8 本部・学習センター等の案内
	1. 障がいのある方で合理的配慮を希望される方		9 本部・お問い合わせ先
	2. 外国籍の方の出願について		巻末
3	募集内容	6	
	1. 募集学生・募集人員		
	2. 入学者受入方針		
	3. 入学者選考の基本方針		
	4. 特定研究（研究指導）		
	5. プログラムの選択		
	6. 博士後期課程を修了後、再度入学を希望する方へ		
	7. 博士後期課程を退学後、再入学を希望する方へ		
4	出願資格	9	
	1. 出願資格		
	2. 出願資格事前審査		
5	入学者選考方法	12	
	1. 第1次選考（筆記試験）		
	2. 第2次選考（面接試問）		
	3. 注意事項等		
6	出願書類	14	
	1. 出願書類		
	2. 出願に際しての注意事項		
	3. 出願書類の記入方法等		
7	入学	21	
	1. 入学手続・科目登録申請		
	2. 学費（入学料・授業料・研究指導料）の納入		
	3. 入学時期		
8	本部・学習センター等の案内	22	
	1. 本部		
	2. 学習センター・サテライトスペース		
9	本部・お問い合わせ先	巻末	

添付書類

- | | |
|--------------------------------------|--------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 出願票（①～②） | <input type="checkbox"/> 出願資格事前審査申請書 |
| <input type="checkbox"/> 領収証書貼付用紙（③） | <input type="checkbox"/> 入学検定料振込依頼書 |
| <input type="checkbox"/> 研究計画書（④～⑨） | <input type="checkbox"/> 出願用封筒 |
| <input type="checkbox"/> 志望理由書（⑩～⑬） | |

1 概要
2 出願にあたって
3 募集内容
4 出願資格
5 入学者選考方法
6 出願書類
7 入学
8 本部・学習センター等の案内
9 本部・お問い合わせ先

1. 出願対象者

p.9の出願資格を有する方で、教育指導の関係上、日本国内に居住し、郵便で連絡可能な方が出願対象者となります。

2. 入学者選考スケジュール

出願受付期間 2026年8月15日(土)～8月25日(火) [消印有効]

出願書類等受領後、本学より受験票等を送付します。

2026年9月11日(金) 発送(簡易書留)

※9月17日(木)までに届かない場合は、巻末のお問い合わせ先へご連絡ください。

第1次選考 筆記試験を行います

●実施日：2026年10月3日(土)

●場 所：各学習センター **(東京渋谷学習センター、サテライトスペースを除く)**

第1次選考合否通知 2026年10月30日(金) 発送(簡易書留)

※11月4日(水)までに届かない場合は、巻末のお問い合わせ先へご連絡ください。

第2次選考 第1次選考の合格者に対して、面接試験を行います。

●実施日：2026年11月7日(土)

●場 所：Web会議システム (Zoom) または対面 (社会経営科学プログラムのみ) による実施

第2次選考合否通知 2026年12月18日(金) 発送(簡易書留)

※2027年1月5日(火)までに届かない場合は、巻末のお問い合わせ先へご連絡ください。

科目登録 2027年2月中旬～下旬 (予定)

入学 2027年4月1日(木)

3. プログラム

博士全コースは、以下の6つのプログラムのいずれか1つに所属します。出願できるのは、**1プログラム**に限ります。

●生活健康科学 ●人間科学 ●社会経営科学 ●人文学 ●情報学 ●自然科学

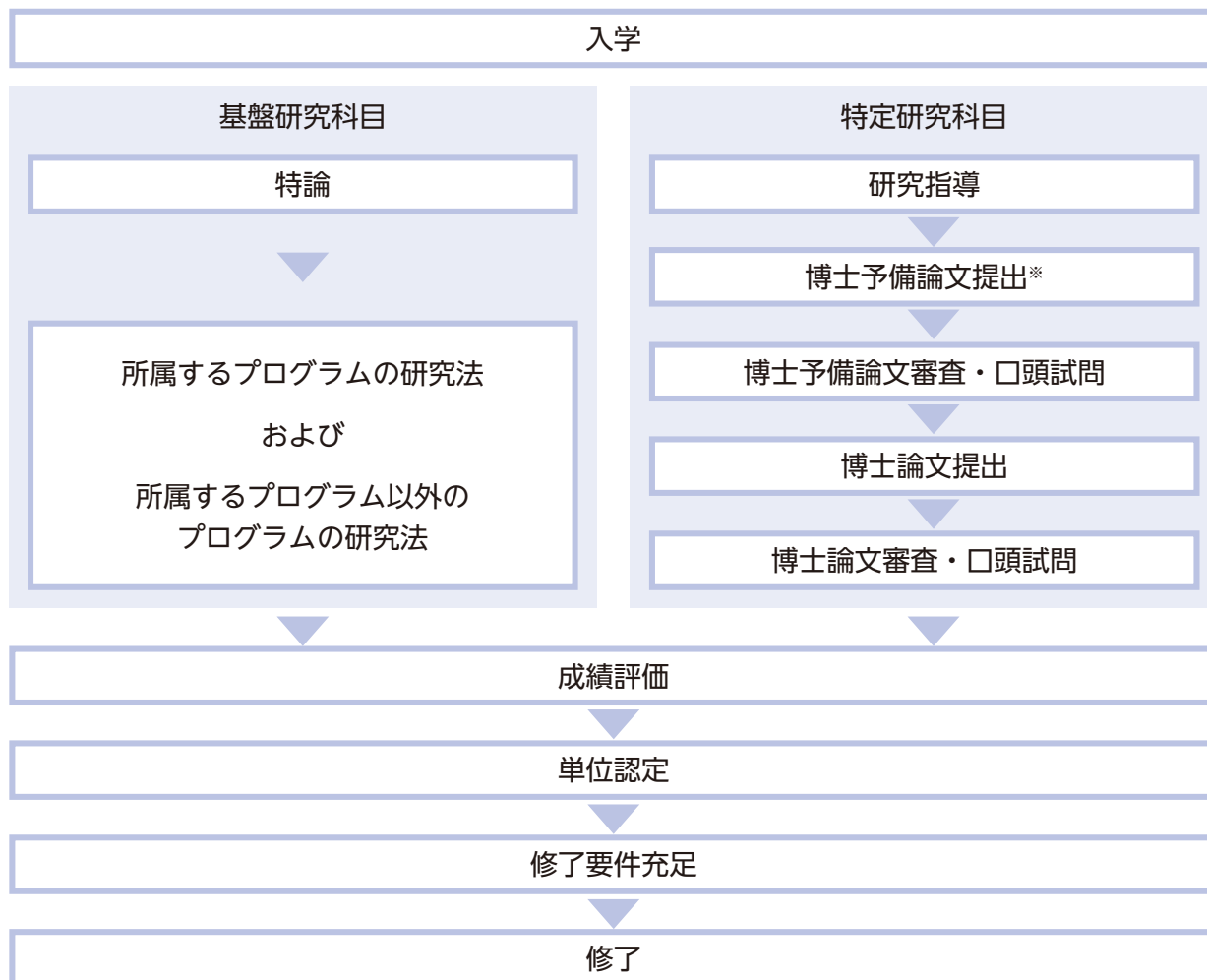
4. 学習センター・サテライトスペース

全ての都道府県に学習センター・サテライトスペースを設置しています。学生はいずれか1つに所属します。

学習センター・サテライトスペースの主な利用内容

- 学習相談 ●ゼミへの参加 ●学生団体（サークル）活動などの学生交流 ●自習スペースの利用
- 書籍の閲覧 ●学生証の更新・証明書の発行（サテライトスペースを除く）

5. 入学から修了まで



※博士予備論文提出までに関連専門学会の査読付き学術論文またはそれと同等レベルの学術論文等を2本以上執筆

6. 修了要件

博士全科生として3年以上在学し、以下の単位以上を修得して、かつ博士論文の審査および口頭試問に合格する必要があります。

プログラム名	修得すべき最低単位数	単位修得上の要件
生活健康科学 人間科学 社会経営科学 人文学 情報学 自然科学	17単位	所属するプログラムの基盤研究科目4単位（特論科目2単位、研究法科目2単位）、所属するプログラム以外のプログラムの基盤研究科目1単位（研究法科目1単位）、特定研究科目12単位の合計17単位以上を修得する。

※早期修了制度について

優れた研究業績を有し、入学後に一定の要件を満たした方は、2年以上の在学で修了が認められます。

1. 障がいのある方で合理的配慮を希望される方

障がいのある方を対象に、入学者選考時における受験上および入学後における修学上の合理的配慮を行います。

合理的配慮を希望される場合は、**2026年6月10日(水)～7月10日(金)〔必着〕**までに下記の申請書類を、**追跡可能な方法（簡易書留、レターパック等）**により「合理的配慮申込届在中」と朱記のうえ、下記宛先へ提出してください。なお、提出された申請書類は返却いたしません。

ご提出いただいた書類をもとに、本学で対応を検討し、検討の結果、対応可能と判断した配慮内容について、8月7日（金）発送予定の通知書にてご連絡いたします。審査内容に関する問い合わせには応じておりません。

なお、**ご希望の配慮事項によっては、審査及び準備に時間を要する場合がありますため、締切を厳守してください。ご希望に沿った配慮を提供できない場合もありますので、十分ご注意ください。**

提出先 〒261-8586 千葉県美浜区若葉2-11

放送大学学務部教務課大学院企画・入試係

※合理的配慮申込届は、巻末の出願用封筒の宛先に記す私書箱あてには送付しないでください。

○合理的配慮申請書類

申請書類	部数
合理的配慮申込届（以下ダウンロード先から入手する本学所定様式）	1
障害者手帳の写し または 医師の診断書（原本）	1
返信用封筒（ 長形3号 （120mm×235mm）に申請者の住所・氏名を明記し、返信用切手を貼ったもの）	1

○合理的配慮申込届ダウンロード先

<https://www.ouj.ac.jp/reasons-to-choose-us/accessibility/support/>



障がいのある方への合理的配慮は、それぞれの障がいの特性や大学側の状況などを勘案し、希望される方ご自身と本学とが相談・協議のうえ、決定されるものです。上記ウェブサイトにて修学上の合理的配慮の例を挙げておりますが、常時提供可能であることを保証するものではなく、過重な負担等となる場合には提供できませんので、ご注意ください。

既に教養学部または大学院修士課程で、修学上の合理的配慮に係る相談がお済みの方でも、博士全科生として合理的配慮を希望される場合には、別途申請が必要となりますので、必ず上記提出期間内に書類をご提出ください。

1. 募集学生・募集人員

文化科学研究科 文化科学専攻 博士全科生（募集人員：15名）

博士全科生とは、博士後期課程を修了して、「博士（学術）」の学位取得を目指す学生種です。本学博士後期課程は、1専攻ですが、その中に下記の6つの「プログラム」を設けています。

博士全科生は、いずれか1つのプログラムに所属することとなります。

・生活健康科学 ・人間科学 ・社会経営科学 ・人文学 ・情報学 ・自然科学

2. 入学者受入方針

●アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）

教育理念、教育研究上の目的等を踏まえて、高度の専門性が求められる社会的役割を担うために深い学識及び卓越した能力を修得し、文化の進展並びに地域社会に貢献できる主導的人材を育成するため、以下のような学生を求める。

1. 専攻領域における研究能力又は、研究能力に加えて高度の専門性が求められる職業を担うための卓越した能力をもつ。
2. 専攻領域及びその周辺分野、さらに他の分野における専門知識や技能を修得することによって涵養される深く広い教養をもつ。
3. 学術領域・地域社会・職場等において直面する課題を解決するための実践の取組に基づく、豊かな経験知・実践知（※）をもつ。
4. 知の獲得への強い意志と意欲をもち生涯にわたってあらゆる機会、場所において学び、その成果を生かしていく意欲をもつ。

（※各プログラムにおける「豊かな経験知・実践知」については、以下のとおり。）

生活健康科学プログラム	特定非営利活動法人メンバー、非政府組織メンバー、看護師、保健師、コメディカル、社会福祉士、介護福祉士等、危機管理、国際協力、保健、看護、社会福祉等の領域において研究・企画・運営・管理等の職務経験をとおして涵養される経験知・実践知。
人間科学プログラム	産業・労働、保健・医療、学校教育、教育行政、カウンセリング、セラピー等の領域において実践・研究・企画・運営・管理等の職務経験をとおして涵養される経験知・実践知。
社会経営科学プログラム	行政組織、企業、地域社会・職場等、市民団体、NPO、研究機関等において研究・企画・運営・管理等の職務経験をとおして涵養される経験知・実践知。
人文学プログラム	博物館・美術館等の文化施設、研究機関、文化行政組織、企業の文化活動部門、その他の場において研究・企画・運営・管理等の職務経験をとおして涵養される経験知・実践知。
情報学プログラム	行政組織、企業、地域社会、市民団体、NPO、各種教育研究機関において研究・教育・企画・運営・管理等の業務に、学術的な研究遂行能力を基盤とし高度な職業的知識や技能に基づいて取り組むことをとおして涵養される経験知・実践知。
自然科学プログラム	自然科学に関わる国、地方公共団体等の研究機関、企業の研究部門、自然環境に関わるNPO等において研究・企画・運営・管理等の職務経験をとおして涵養される経験知・実践知。

プログラム名	教育目標
生活健康科学	生活科学、健康科学、社会福祉学及びそれらの学際領域における高度な自立的研究能力を有し、専門的かつ総合的な広い学識を実践に活用するとともに、人々の生活と健康の向上に資する公共的施策もしくは地域社会の形成をリードすることのできる人材、及び当該領域において自立的・創造的に高度な研究を遂行することのできる人材の養成
人間科学	心理学、臨床心理学、教育学及びそれらの学際領域における高度な自立的研究能力を有し、専門的かつ総合的な広い学識を実践に活用するとともに、人々の心のあり方の究明とその問題状況の解決に取り組み、子どもの教育、高等教育さらには成人の学習に関わる公共的施策を高度に指導することのできる人材、及び当該領域において自立的・創造的に高度な研究を遂行することのできる人材の養成
社会経営科学	政治学、経済学・経営学、社会学などに加えて、これらの学際領域における高度な自立的研究能力を有し、専門的かつ総合的な広い学識を実践的に活用して直面する社会的諸課題を的確に発見し、その要因と背景を究明して問題状況の解決に取り組み、社会や組織の経営・運営に関わる公共的施策を高度に指導することのできる高度な社会人研究者として公共の場で活躍できる社会分析家（アナリスト）・社会的企業家、公共政策の社会実践家・社会批評家（ジャーナリスト）、学際的・超領域的な社会研究者、及び当該領域において自立的・創造的に高度な研究を遂行することのできる人材の養成
人文学	哲学、文学、言語学、美学、歴史学、人類学及びそれらの学際領域における高度な自立的研究能力を有し、専門的かつ総合的な広い学識を実践に活用するとともに、さまざまなジャンルの文化の普及啓蒙や地域社会・職場等における研究の遂行や公共的施策を高度に指導することのできる人材、及び当該領域において自立的・創造的に高度な研究を遂行することのできる人材の養成
情報学	情報の生成・探索・表現・蓄積・管理・認識・分析・変換・伝達に関わる原理と技術を探求し活用する高度な自立的研究能力を有し、専門的かつ総合的な広い学識を実践に応用するとともに、情報とその処理、及び情報化が人間と社会に及ぼす諸問題を的確に発見し、その要因と背景を究明して問題状況の解決に取り組み、高度な指導力を発揮できる人材、及び当該領域において自立的・創造的に高度な研究を遂行することのできる人材の養成
自然科学	数学、物理学、化学、生物学、地球惑星科学、天文学及びそれらの学際領域における高度な自立的研究能力を有し、専門的かつ総合的な広い学識を実践に活用するとともに、現下の自然科学にまつわる諸問題を的確に発見し、その要因と背景を究明して問題状況の解決に取り組み、高度な指導力を発揮できる人材、及び当該領域において自立的・創造的に高度な研究を遂行することのできる人材の養成

3. 入学者選考の基本方針

入学者選考にあたっては、選考対象者が主として経験的な知識を蓄積した社会人であることを考慮して、大学院修士課程（博士前期課程）または専門職学位課程修了者、およびそれと同等の研究水準を持ち、さらに研究意欲を保持し、博士論文を完成する能力を身に付ける可能性のある者の入学を想定します。加えて、学問への意欲と明確な問題意識および着実な研究姿勢を持つ者であることを求めます。その際、本大学院博士後期課程が自立した高度社会人研究者の養成をその目的とすることに鑑み、不可欠の研究遂行手段としての国際学術語である英語の読解能力を一定水準で求めます。

さらに、選考にあたっては、入学を希望する者の社会経験や業績を考慮しますが、社会経験や業績のない場合であっても、基礎的な学識を備え、意欲が高い人材は積極的に受け入れます。

4. 特定研究（研究指導）

- ①主研究指導教員1名（メジャー分野の教員1名）、副研究指導教員2名（マイナー分野の教員1名およびメジャー分野またはメジャー隣接分野の教員1名）の研究指導体制で博士論文作成のための研究指導を行います。主研究指導教員については、出願時の研究テーマや研究計画等をもとに、入学者選考面接試問等により領域適合性等を確認し、合格者に対して本学が最適と判断した専任教員を充てることとしています。副研究指導教員については、入学後のオリエンテーションでの主研究指導教員との面談後、本学が最適と判断した専任教員を充てることとしています。
- ②研究指導の方法については、個別やゼミナール形式による直接対面での指導、Web会議システムや電子メールなどのインターネット技術を活用した指導があります。そのため、学生は、インターネットを利用できる環境があつてパソコンスキル（ワード、エクセル、電子メール等）を身につけておく必要があります。なお、具体的にどのような方法で研究指導を行うかは、入学後、主研究指導教員が学生と相談したうえで決定します。
- ③実験・実習を伴う研究については指導困難な場合があります。実験・実習を伴う研究を検討されている場合、その内容を具体・詳細に記したうえで下記「5.プログラムの選択」に記載の方法で本学のプログラムで指導可能かを必ず事前にご確認ください。

5. プログラムの選択

プログラムの選択は、入学者受入方針や各プログラムの専任教員の指導可能なテーマ・研究業績、本要項、同封の「大学院案内」のほか、本学ウェブサイトの教員紹介ページ (<https://www.ouj.ac.jp/reasons-to-choose-us/act/>) やウェブサイト掲載のプログラム紹介資料 (<http://www.ouj.ac.jp/admission/doctor/guidance/>) 等を参照し、ご自身の「研究計画書」の内容との整合性を念頭に置いて、慎重に行ってください。

お考えの研究テーマが本学のプログラムで指導可能かについて確認されたい場合は、次の事項を記し、件名を「2027年度博士全本科生入学者選考のプログラム選択について（氏名）」として2026年7月末日までに教務課大学院企画・入試係 (in-nyushi@ouj.ac.jp) にメールでお問い合わせください。

ただし、本問い合わせに対するプログラムからの回答は内容の如何に関わらず「入試の合格や指導教員を保証するものではないこと」に注意してください。回答には2週間程度かかる可能性があります。

- ①現時点で希望するプログラムがある場合は、そのプログラム名
- ②現時点で希望する専任教員がいる場合は、その氏名
- ③現時点で考えている研究題目とその研究詳細、その研究をしたいと考える理由

※本学では、最終合格前に、入学希望者が教員と直接の相談等連絡を行うことはできません。

6. 博士後期課程を修了後、再度入学を希望する方へ

本学博士後期課程で博士の学位を取得された方は、修了されたプログラムと異なるプログラムに出願することはできますが、修了されたプログラムと同一のプログラムには再度出願することはできませんのでご注意ください。

また、出願時の研究計画書の内容が、修了されたプログラムにおける博士論文の内容と実質同様であると認められる場合も、出願が審査対象となりませんのでご注意ください。

7. 博士後期課程を退学後、再入学を希望する方へ

博士全本科生として入学後、退学された方で、博士全本科生として再入学を希望される場合、次の条件をいずれも満たす場合に再入学選考を行う場合がありますので、2026年7月末日までに、教務課大学院企画・入試係 (in-nyushi@ouj.ac.jp) へご相談ください。

- ①再入学時に希望する研究題目・内容と、退学時の研究題目・内容が実質同様と認められるとき。
- ②再入学する年次の研究指導体制に余裕があるとき。

※在籍期間満了等で除籍となった方は再入学選考の対象外です。博士全本科生へ入学希望する場合は通常の入学者選考を受験する必要があります。

1. 出願資格

出願資格を有する方は、以下の(1)～(8)のいずれかに該当する方です。

このうち、(6)～(8)に該当する方は、出願資格事前審査に申請し、審査の結果、本学大学院が「出願資格有り」と認めた場合に限り出願することができます。詳しくは次ページ「2. 出願資格事前審査」をご覧ください。

<出願資格を有する方>

(1)	修士の学位又は専門職学位を有する者及び2027年3月までに有する見込みの者
(2)	外国において、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び2027年3月までに授与される見込みの者 [注1]
(3)	外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者及び2027年3月までに授与される見込みの者 [注1]
(4)	我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び2027年3月までに授与される見込みの者 [注1]
(5)	国際連合大学本部に関する国際連合と日本国との間の協定の実施に伴う特別措置法（昭和51年法律第72号）第1条第2項に規定する1972年12月11日の国際連合総会決議に基づき設立された国際連合大学（以下「国際連合大学」という。）の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者及び2027年3月までに授与される見込みの者

[注1] (2)から(4)に該当する方は、出願前に出願資格の確認を行いますので、学位授与証明書（電子データ版・ご自身で作成された和訳添付）をメールで教務課大学院企画・入試係（in-nyushi@ouj.ac.jp）へお送りください。

※確認には2週間以上要する場合があります。できる限り早めにお送りください。

<出願資格事前審査を要する方>

(6)	外国の学校、第4号の指定を受けた教育施設又は国際連合大学の教育課程を履修し、大学院設置基準（昭和49年文部省令第28号）第16条の2に規定する試験および審査に相当するものに合格し、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者及び2027年3月までに認められる見込みの者
(7)	文部科学大臣の指定した者（平成元年文部省告示第118号） [注2]
(8)	本学大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、24歳に達した者及び2027年4月1日までに24歳に達する者

[注2] (7)は次の各号のいずれかに該当する方です。

- ①大学を卒業し、大学、研究所等において、2年以上研究に従事した者で、本学の大学院において、当該研究の成果等により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者
- ②外国において学校教育における16年の課程を修了した後、又は外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した後、大学、研究所等において、2年以上研究に従事した者で、本学の大学院において、当該研究の成果等により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者

2. 出願資格事前審査

出願資格事前審査は、前ページの(6)～(8)に該当する方に対して行う審査です。

審査を希望される場合は、**2026年6月10日(水)～7月10日(金)(必着)**までに下記の申請書類を、**追跡可能な方法(簡易書留・レターパック等)**により「**出願資格事前審査申請書在中**」と朱記のうえ、下記宛先へ提出してください。なお、提出された申請書類は返却いたしません。

審査結果は、2026年8月7日(金)に通知文書を発送する予定です。出願資格が認められた方は、出願資格認定番号を確認のうえ、p.14記載の出願書類を出願期限までに提出してください。なお、8月12日(水)を過ぎても審査結果通知文書が届かない場合は、教務課大学院企画・入試係(in-nyushi@ouj.ac.jp)へお問い合わせください。

なお、**審査内容に関する問い合わせには応じておりません**。また、これまでに**出願資格を有すると本学大学院が認定した方**については、あらためて本審査を受ける必要はありませんので、出願資格認定番号を出願票に記入のうえ、出願書類を出願期限までに提出してください。

提出先 〒261-8586 千葉県美浜区若葉2-11
放送大学学務部教務課大学院企画・入試係

※**出願資格事前審査申請書は、巻末の出願用封筒の宛先に記す私書箱あてには送付しないでください。**

○出願資格事前審査申請書類

申請書類	原本 (コピー不可)
①出願資格事前審査申請書(本募集要項添付の所定様式による)	1
②研究・実務概要(下記参照)	1
③最終学校の卒業(または退学)証明書(原本)	1
④最終学校の学業成績証明書(原本)	1
⑤返信用封筒(長形3号(120mm×235mm)) (申請者の住所・氏名を明記し、返信用切手を貼ったもの)	1

「研究・実務概要」について

修士の学位または専門職学位を有する方と同等以上の学力があるかどうかを判定するための資料となります。大学卒業後に研究機関や企業等において携わった研究・実務の内容を**20枚程度(A4判、片面印刷、文字サイズ9ポイント以上)**にまとめて記述してください。

大学卒業後、または外国において学校教育における16年の課程を修了後、もしくは、外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し当該外国の学校教育における16年の課程を修了後、国内外の大学または大学共同利用機関およびこれに準ずる研究機関において、研究生、研究員等として2年以上研究に従事された方は、その研究によって大学院修士課程または専門職学位課程修了(以下、「修士課程等修了」という)相当の学力を修得したと考えるもの(著書、学術論文、学術講演、学術報告書および特許取得等)を具体的に記述してください。

企業・社会活動・学会等における実務経験のある方は、その経験によって修士課程等修了に相当する学力を修得したと考えるものを具体的に記述してください。

大学等において講師等を務めた経験のある方は、その経験によって修士課程等修了に相当する学力を修得したと考えるもの(コマ数・単位および講義概要等)を具体的に記述してください。

<その他>

- 本学の発行する証明書の場合も提出は必須です。
- 現在の氏名と証明書に記載された氏名に変更があった場合
 - 姓のみ変更：変更前後の姓、変更年月日（A4判、様式任意）を記入して申請書類に同封。
 - 姓名の変更・名のみの変更：戸籍・免許証等の変更前と変更後の氏名が確認できる書類の写しを申請書類に同封。
- 必要に応じて他の証明書等の提出を求める場合がありますのでご注意ください。
- 虚偽の申請（虚偽の証明書提出等を含む）を行ったことが判明した際には、認定された出願資格は無効となります。

1. 第1次選考（筆記試験）

プログラム毎に筆記試験を行い、英語読解試験および小論文試験により第1次選考の合格者を決定します。英語読解試験では、「語彙力よりも文脈の理解力や論旨の把握力」を中心に評価を行います。

小論文試験では、「出題意図の的確な理解、客観的な論拠提示の適切さ、論理的構成や文章表現の的確さ、論理一貫性などの観点」から評価を行います。第1次選考の合格者は、募集人員の2倍程度までとします。

- 試験日時等 2026年10月3日(土) 9時30分～15時00分 英語読解試験：9時30分～11時30分
小論文試験：13時00分～15時00分

※個人の事情による日時の希望や変更などには一切応じておりませんので、あらかじめご了承ください。

- 試験会場 原則として所属を希望する学習センター

※ただし、東京渋谷学習センターを希望される方は、試験会場等の都合上、東京文京学習センターでの受験となりますのでご注意ください。また、サテライトスペースを所属希望とされる方は、当該道県内学習センターでの受験となります。

- 出題内容

プログラム名	出題内容	配点比率（英語読解：小論文）	特に持込を許可するもの
生活健康科学	英語読解・小論文	30：70	英語読解では英和辞典のみ 持込可（電子辞書は不可）
人間科学		30：70	
社会経営科学		20：80	
人文学		30：70	
情報学		30：70	
自然科学		33：67	

小論文の点数が、各プログラムにおいてあらかじめ定めた点数に満たなかった場合は不合格となります。

※英語読解試験を欠席された場合には小論文試験を受験することはできません。

※過去3年分の筆記試験問題を本学ウェブサイトで公開しています。

- 合否通知 2026年10月30日(金) 発送

簡易書留郵便にて送付し、合格者には第2次選考（面接試験）の日時等が記載された書類も同封します。

2026年11月4日(水)までに届かない場合は、教務課大学院企画・入試係 (in-nyushi@ouj.ac.jp) へお問い合わせください。

2. 第2次選考（面接試問）

第1次選考の合格者に対して、プログラム毎に、提出された研究計画書、志望理由書および修士論文等をもとに面接試問を行い、「テーマの領域適合性、受験者の研究意欲、職業・社会生活上の経験、研究者としての資質、面接応答の的確さ、研究テーマの実現可能性・発展可能性・将来性等」の観点から総合的に評価を行います。面接試問の点数が、各プログラムにおいてあらかじめ定めた点数に満たなかった場合は不合格となります。

最終合格者は、筆記試験および面接試問の結果に基づき決定します（配点比率は50：50です）。

○試験日 **2026年11月7日(土)**

○試験会場ならびに実施方法（プログラムにより会場・方法が異なります。）

(1) 社会経営科学プログラム

放送大学本部で、対面による面接試問を行います。

(2) 社会経営科学プログラム以外

Web会議システム（Zoom）を使用して、遠隔で面接試問を行います。

Zoomの操作方法は、受験者自身で事前に習熟しておいてください。操作不備等により面接の実施に支障が生じた場合、特別な対応は行いません。

受験には以下の準備・確保が必要となります（**受験者が準備・確保してください**）。

1. 明るく静寂な個室環境（受験中本人以外は入室しないようにできる場所）
2. 映像・音声を送受信できるネットワーク環境
3. カメラ・マイクを接続したZoomが使用できる状態のパソコン・タブレット端末
4. スマートフォン・電話等（ネットワークトラブルが発生した場合の緊急連絡用）

○集合時間 上記試験日の9時から18時の間で本学が指定します。

※個人の事情による日時の希望や変更などには一切応じておりませんので、あらかじめご了承ください。

○最終合否通知 **2026年12月18日(金)発送**

簡易書留郵便にて送付します。2027年1月5日(火)までに届かない場合は、教務課大学院企画・入試係（in-nyushi@ouj.ac.jp）へお問い合わせください。

3. 注意事項等

①第1次選考（筆記試験）および第2次選考（面接試問）を受験しなかった場合は欠席扱いとなり、入学者選考の対象外となります。また、欠席者に対して入学者選考の結果通知は行いません。

②受験のための宿泊施設等の斡旋は行っておりません。

③メール・お電話での合否の問い合わせには応じておりません。

④天災、交通機関の事故、台風・大雨等による交通機関のまひ、その他受験者の責任に帰さないやむを得ない事情が生じた場合、予備日に入学者選考を実施します。

・第1次選考予備日 2026年10月9日(金)

・第2次選考予備日 2026年11月22日(日)

※受験者の業務上の都合や冠婚葬祭等、個人の事情による予備日の選考実施には一切応じておりません。

1. 出願書類

出願にあたっては、次ページ記載の注意事項を必ず確認のうえ、「Ⅰ」全出願者共通提出書類および「Ⅱ」出願資格別提出書類の両方を提出してください。

なお、出願資格事前審査において出願資格が認定された方は、「Ⅰ」全出願者共通提出書類のみ提出してください。

「Ⅰ」全出願者共通提出書類

出願書類の種類	内 容 等
出 願 票 (本要項添付 (桃色) ①～②)	p.16～19の記入方法を参照してください。
領収証書貼付用紙③ (本要項添付 (桃色)) 入学検定料納付後の 「領収証書 (原本)」 (30,000円) スマホ決済の場合でも 必ず提出が必要です。	<p>本要項に添付されている「振込依頼書」により入学検定料を納付し、その「領収証書(原本)」を領収証書貼付用紙③に貼付して提出してください。</p> <p>なお、納付は8月14日(金)から可能となりますので、銀行等の金融機関の窓口またはコンビニエンスストアのレジカウンターで行ってください。(スマホ決済もご利用いただけます。詳細はp.33をご確認ください)</p> <p>※金融機関またはコンビニエンスストアから領収印をもらってください。コンビニエンスストアのレジカウンターで納付する方は、納付時に領収証書とともに渡されるコンビニエンスストア発行のレシートを必ず保管しておいてください。</p> <p>※ATMでは振込人が特定できず、入学検定料の振込確認ができないため絶対に使用しないでください。</p>
研 究 計 画 書 (本要項添付 (橙色) ④～⑨)	<p>p.20の記入方法を参照してください。</p> <p>※記入していない用紙がある場合でも、④～⑨の全ての用紙を提出してください。</p>
志 望 理 由 書 (本要項添付 (黄緑色) ⑩～⑬)	<p>p.20の記入方法を参照してください。</p> <p>※記入していない用紙がある場合でも、⑩～⑬の全ての用紙を提出してください。</p>

「Ⅱ」出願資格別提出書類 (出願資格についてはp.9参照)

●証明書類の発行には日数を要する場合がありますので、お早めにご準備ください。

出願資格	提 出 書 類
出願資格(1)～(5) ※ア.イ.ウ.全 てを提出する必 要があります。	<p>ア. 修了証明書 (原本) または修了見込証明書 (原本)</p> <ul style="list-style-type: none"> 修了 (見込みを含む) した大学院が発行したもの。 大学以外の教育施設に置かれた課程 (各省庁大学校) を修了し、独立行政法人大学改革支援・学位授与機構から修士の学位を授与された方は、修了証明書に代えて、同機構が発行した学位授与証明書 (原本) <p>※本学修士課程の修士全科生を修了 (見込みを含む) した方は提出不要です。 (出願票に必ず修士課程の学生番号を記入してください。)</p> <p>イ. 学業成績証明書 (原本)</p> <ul style="list-style-type: none"> 修了 (見込みを含む) した大学院、教育機関が発行したもの。 <p>※本学修士課程の修士全科生を修了 (見込みを含む) した方は提出不要です。 (出願票に必ず修士課程の学生番号を記入してください。)</p> <p>ウ. 以下のいずれか1つの論文</p> <ul style="list-style-type: none"> 修士論文 (写) またはそれに準ずる論文 (写) …………… 2部 修士論文を課せられていない場合は、それに代わる論文等 (写) … 2部 <p>※本学修士課程の修士全科生を修了 (見込みを含む) した方も必ず提出が必要です。</p> <p>※過去に提出した方も必ず提出が必要です。</p> <p>※提出する論文に関する質問は受け付けておりません。ご自身で判断のうえ、適切な論文を提出してください。</p>
出願資格(6)～(8)	「Ⅰ」全出願者共通提出書類のみ提出してください。

●外国籍の方は、出願書類と一緒に在留資格証明書類を提出してください。(詳しくはp.5を確認してください。)

2. 出願に際しての注意事項

- ①出願書類に不備があり、不備が解消されない場合には、出願を受理しかねますので、十分注意してください。
- ②提出された出願書類は返還しません。**提出する書類はコピー等を取り、必ずご自身で控えをお持ちください。**
また、入学検定料は次の場合を除き返還しません。
 - ・出願資格がない、または出願が受理されなかった場合
 - ・出願期間終了前に出願辞退の申し出が書面であった場合※出願を辞退されたい場合、メールにて教務課大学院企画・入試係 (in-nyushi@ouj.ac.jp) まで、タイトルを「出願辞退 (博士全科生)」、本文に「氏名、住所、電話番号、出願辞退理由」を記載し、2026年8月25日(火)までにお知らせください。**お電話での出願辞退は承っておりません。**
- ③出願資格が(1)～(5)の中で複数該当する場合には、上位の番号 (例：(1)と(2)に該当する場合は(1)) の出願資格を選択し、当該出願資格に関する証明書類を提出してください。なお、選択しようとする出願資格が取得見込みであり、下位の番号で既に取得済みの出願資格がある場合は、取得済みの出願資格を優先してください。
- ④見込証明書を提出した場合は、入学前に修了証明書または学位授与証明書の原本を必ず提出する必要があります。
- ⑤現在の氏名と証明書に記載された氏名に変更があった場合
 - 姓のみ変更：変更前後の姓、変更年月日 (A4判、様式任意) を記入して出願書類に同封。
 - 姓名の変更・名のみの変更：戸籍・免許証等の変更前と変更後の氏名が確認できる書類の写しを出願書類に同封。
- ⑥保管期間経過等により学業成績証明書が発行されなかった場合は、その旨を記した証明書を修了した教育機関から発行してもらってください。
- ⑦外国の学校等で証明書の発行等が行われていない場合は、教務課大学院企画・入試係 (in-nyushi@ouj.ac.jp) へご相談ください。
- ⑧修了証明書と学業成績証明書が一体となっている証明書も提出可とします。
- ⑨出願書類提出後における記載事項の変更 (プログラムの変更等) はできません。
大学からの文書送付先の変更が必要な場合は、郵便局の「転居・転送サービス」をご利用ください。
- ⑩出願に必要な書類は、巻末に綴じ込んである所定の出願用封筒に入れ、必ず、**郵便局に持ち込み、簡易書留郵便または一般書留郵便**で送付してください。普通郵便、特定記録郵便等で送付された場合の未着等に係る責任は負いかねますので、必ず上記方法にてお送りください。**出願書類の到着確認対応は行っておりませんので、**日本郵便が行っている「郵便追跡サービス」により、ご自身でご確認ください。また、**修士論文等が出願用封筒に入らない場合は、別の封筒をご用意のうえ、出願用封筒の宛先と同じ住所 (私書箱) へお送りください。**
- ⑪本出願に関し、虚偽の出願 (虚偽の証明書提出等を含む) を行った場合には、出願の受理を取り消します。
- ⑫出願書類を受理した後、2026年9月11日(金)に「受験票」および「第1次選考の場所、受験に際しての注意事項」等を発送します。なお、9月17日(木)までに到着しない場合は、教務課大学院企画・入試係 (in-nyushi@ouj.ac.jp) へお問い合わせください。

3. 出願書類の記入方法等

I 出願票の記入方法について

「出願票」は本要項巻末に綴じ込んである専用用紙を用い、以下の点に注意して記入してください。
記入にあたっては、黒色または青色のボールペン、万年筆（鉛筆は不可）を使用し、誤記入等をした場合には、二重線で消し、余白に正しい内容を記入してください。

博士全科学出願票

2027年度用

出願票書き方見本

大学事務局記入欄

出願票 ①

A	
---	--

カタカナ記入（姓と名の間は1マスあけ、濁点等は1マス使用）

① 氏名 **ハクシ アオハ**

漢字等記入（姓と名の間は1マスあける）

博士 青葉

郵便物宛名
※別の氏名で郵便物の受け取りが可能で、希望する方のみ記入

フリガナ (姓) (名)

漢字 (姓) (名)

顔写真

(縦30ミリ×横24ミリ)

(3ヵ月以内の撮影、前向き、上半身、無帽)

(写真裏面に氏名・電話番号を記入し、はがれないようしっかりと糊付けしてください)

② 性別

男	女
①	2

③ 生年月日

年(西暦)	月	日
19600301		

④ プログラム（所属を希望するプログラムを1つだけ○で囲むこと）

生活健康科学	人間科学	社会経営科学	人文学	情報学	自然科学
N	①	P	Q	S	R

⑥ 外国籍の方は下記の1を○で囲み、国名を記入

外国籍の方のみ	国名
1	

⑤ 所属学習センター等（所属を希望する学習センター等のコード番号を1つだけ○で囲む）

北海道	旭川	青森	八戸	岩手	宮城	秋田	山形	福島	いわき	茨城	栃木	群馬	埼玉	千葉
01A	01S	02A	02S	03A	04A	05A	06A	07A	07S	08A	09A	10A	11A	12A
東京渋谷	東京文京	東京足立	東京多摩	神奈川	新潟	富山	石川	福井	山梨	長野	岐阜	静岡	浜松	愛知
13E	①3B	13C	13D	14A	15A	16A	17A	18A	19A	20A	21A	22A	22S	23A
三重	滋賀	京都	大阪	兵庫	姫路	奈良	和歌山	鳥取	島根	岡山	広島	福山	山口	徳島
24香														36A

(1)本人電話番号は試験当日も確実に連絡が取れる電話番号を記入してください。

(2)緊急連絡先はご家族・実家などご本人以外の電話番号を記入してください。

⑦ 障がいのある方で事前申請により合理的配慮を認められた方は右欄の1を○で囲む

	1
--	---

⑧ 郵便番号 **261-8586**

都道府県 **千葉県**

現住地 市区町村 **千葉市美浜区**

町・丁目・番地 **若葉2-1-1**

団地・棟・号 **若葉マンション 201号**

本人電話番号 (090)-(9999)-(9999)

緊急連絡先 氏名 (**博士 若葉**) 電話番号 (**043-298-5111**) 続柄コード **3**

本人メールアドレス **○○○@ouj.ac.jp**

◆続柄コード一覧

コード	続柄	コード	続柄
1	親	4	子
2	兄弟姉妹	5	その他親族
3	配偶者	6	親族以外

博士全科学出願資格確認欄

出願資格をA～Gから1つ選び○で囲み、次に「1」または「2」を○で囲むこと。

◎出願資格(1)に該当する方

出願資格	⑩	
	学位授与	学位授与見込
⑨ A 放送大学 修士課程修士全科学	①	2
B 他大学の大学院	1	2

◎出願資格(2)(3)に該当する方

出願資格	⑩	
	学位授与	学位授与見込
C 外国の大学の大学院	1	2

◎出願資格(4)に該当する方

出願資格	⑩	
	学位授与	学位授与見込
D 外国の大学の大学院の日本校	1	2

◎出願資格(5)に該当する方

出願資格	⑩	
	学位授与	学位授与見込
E 国際連合大学	1	2

◎出願資格(6)(7)(8)に該当する方

出願資格	⑩	
	学位授与	学位授与見込
G 出願資格事前審査認定者	出願資格認定番号を記入	

※出願資格(1)でAを選んだ方は必ず学生番号を記入してください。

⑬ 放送大学修士課程修士全科学に合格したことがある方は、「1」を○で囲み、修士課程の学生番号がわかるときは番号を記入

合格したことがある方のみ○で囲む	修士課程の学生番号
①	022-812345-6

学生番号を忘れた方で在学当時から氏名が変わった方は当時の氏名をご記入ください。

当時の氏名

⑭ 放送大学博士後期課程に在籍したことがある方は「1」を○で囲み、博士後期課程の学生番号がわかるときは番号を記入

在籍したことがある方のみ○で囲む	博士後期課程の学生番号
①	851-123456-7

学生番号を忘れた方で在学当時から氏名が変わった方は当時の氏名をご記入ください。

当時の氏名

〔記入上の注意事項〕

顔写真

3ヵ月以内の撮影で、前向き、上半身、無帽、縦30mm×横24mmの大きさのものを用意し、裏面に電話番号・氏名を記入のうえ貼付してください。

こちらの顔写真は、入学者選考中の本人確認に使用するほか、入学後、本学の教務情報システム（システムWAKABA）「学生カルテ」や、学生証の写真に使用します。

氏名・性別・生年月日【①～③欄】

戸籍上の氏名・性別・生年月日（西暦）を記入・選択してください。

(1) ①カタカナ記入欄に、氏名をカタカナで記入してください。その際、姓と名の間は1マスあけ、濁点等の記入にあたっては1マスを使用してください。

氏名を漢字以外で表記している外国人の方は、ミドルネームを省略し、ファーストネームを先に、ラストネームを後にして、カタカナで記入してください。

(2) ①漢字等記入欄に、氏名を漢字等で記入してください。その際、姓と名の間は1マスあけてください。

- ・本学におけるウェブ画面での表示や各種証明書（学生証・学位記含む）の氏名等の文字は、コンピュータで処理を行う関係上、JIS水準（JIS2004）1～2程度の文字までの取扱いとなりますので、あらかじめご了承ください。
- ・外国籍を有する方は在留カード、旅券等に記載されている氏名を記入してください。

※特殊な文字については、JIS水準（JIS2004）1～2程度の文字に置きかえられるか、カタカナ等で表記されます。

カタカナ記入（姓と名の間は1マスあけ、濁点等は1マス使用）										
①	ハ	ク	シ	ア	オ	ハ				
氏名	漢字等記入（姓と名の間は1マスあける）									
	博	士		青	葉					

プログラム【④欄】

所属を希望するプログラムを1つだけ○で囲んでください。

所属学習センター等【⑤欄】

所属を希望する学習センター等のコード番号を1つだけ○で囲んでください。所属学習センター等欄に記入がない場合、現住所に記載された都道府県内の学習センター所属とさせていただきます（現住所が東京都で未記入の方は、東京文京学習センター所属）。

※原則として所属を希望する学習センターが、第1次選考（筆記試験）の試験会場となります。ただし、東京渋谷学習センターの所属を希望する方は、試験会場の都合上、東京文京学習センターでの受験となりますのでご注意ください。

また、サテライトスペースの所属を希望する方は、当該道県内の学習センターでの受験となります。

〔注1〕学習センターのブランチ的な機能を有する施設として、サテライトスペースを設置しています。

サテライトスペースを所属希望とされた方は、学費入金確認後に送付する入学許可書の所属センター欄に、「北海道学習センター（旭川）」、「青森学習センター（八戸）」、「福島学習センター（いわき）」、「静岡学習センター（浜松）」、「兵庫学習センター（姫路）」、「広島学習センター（福山）」、「福岡学習センター（北九州）」と表示されます。

〔注2〕所属を希望する学習センターと筆記試験の受験を希望する学習センターが異なる場合、出願時には受験を希望する学習センターを選択し、合格後に所属学習センター変更の手続きを行ってください。

外国籍【⑥欄】

外国籍の方のみ「1」を○で囲み、「国名」欄に国名を記入してください。

日本国籍の方は、記入は不要です。

⑥ 外国籍の方は下記の1を○で囲み、国名を記入	
外国籍の方のみ 下記1を○で囲む	国 名
①	カナダ

障がいのあることによる受験上の合理的配慮【⑦欄】

障がいのある方で、第1次選考（筆記試験）または第2次選考（面接試験）において合理的配慮を希望される方は、「合理的配慮申込届」をあらかじめ提出していただきます。詳細はp.4「1. 障がいのある方で合理的配慮を希望される方」を参照ください。同申込届の提出により合理的配慮が認められた方は「1」を○で囲んでください。

障がいのある方であっても合理的配慮を希望しない方については、記入は不要です。

現住所等【⑧欄】

書き方見本を参考にして、「郡市区町村」と「町・丁目・番地、団地・棟・号、方等」は、欄を分けて記入してください。また、町、丁目、番地等ごとにハイフン（-）でつなげて記入してください。アパート・マンション等にお住まいの方は、建物名も記入してください。

連絡先について、本人電話番号は試験当日も確実に連絡が取れる電話番号を記入してください。また、緊急連絡先はご家族・実家など、ご本人以外の電話番号を記入してください。

なお、記入する本人メールアドレスについては、本学ドメイン「ouj.ac.jp」（後方一致）からのメールを受信できるように、あらかじめ設定をお願いします。

博士全科学の出願資格確認【⑨～⑫欄】

博士全科学の出願資格（p.9「1. 出願資格」参照）を確認のうえ、出願資格確認欄の該当記号を○で囲んでください。

出願資格（6）（7）（8）に該当する方は、⑫欄に出願資格認定通知書に記載の出願資格認定番号を必ず記入してください。

放送大学修士課程への出願経験【⑬欄】

本学修士課程修士全科学に合格したことがある方は、「1」を○で囲み、修士課程の学生番号がわかる場合は番号を記入してください。修士全科学に合格したが入学しなかった等の理由により、学生番号が不明であっても、該当者は必ず○で囲んでください。学生番号を忘れた方で在籍当時から改姓された方は、「当時の氏名」欄に旧姓をご記入ください。

〔注〕出願資格（1）でAを選んだ方は、必ず「1」を○で囲み、学生番号を記入してください。学生番号が未記入の場合、個人の特定ができず、修了や成績等の確認ができなくなることがありますので、ご注意ください。

放送大学博士後期課程への出願経験【⑭欄】

本学博士後期課程博士全科学に合格したことがある方は、「1」を○で囲み、博士後期課程の学生番号がわかる場合は番号を記入してください。博士全科学に合格したが、入学しなかった等の理由により、学生番号が不明であっても、該当者は必ず○で囲んでください。学生番号を忘れた方で在籍当時から改姓された方は、「当時の氏名」欄に旧姓をご記入ください。

職業【15欄】

下記の表を参照のうえ、該当するコードを選択し○で囲んでください。

(注) 統計資料等の作成に使用するもので合否には影響しません。

コード	職業	内容
A	教 員	幼稚園、小学校、中学校、高等学校、高等専門学校、大学等において教職に従事する方
B	公務員・団体職員等	国家公務員および地方公務員（国立大学法人等の職員を含む）。ただし、教員の方は、Aの「教員」、看護師の方は、Fの「看護師等」としてください。
C	会 社 員 等	上記A、B以外の企業または団体等に勤務する方（派遣社員、契約社員を含む）
D	自 営 業 ・ 自 由 業	商店等を個人で営む方、文筆業、開業医師等
E	農 林 水 産 業 等 従 事 者	農業、林業、漁業等に従事する方
F	看 護 師 等	看護師、准看護師、保健師、助産師、他医療関係者
G	専 業 主 婦（ 夫 ）	専業主婦（夫）の方
H	パ ー ト タ イ マ ー	パートタイムで仕事をされている方
I	ア ル バ イ ト 等	アルバイト・フリーター等で仕事をされている方。ただし、他大学等の学生でアルバイトをしている方は、Jの「他大学・専門学校等に在籍する学生」としてください。
J	他大学・専門学校等に在籍する学生	他の大学、短期大学、高等専門学校、専修学校等の学生である方
K	定 年 等 退 職 者	定年等により退職し、現在、職業をもたない方
L	無 職（G、K以外の方）	GおよびKの分類に該当しない職業をもたない方
M	そ の 他	上記のAからLまでの分類に該当しない方

最終出身学校【16欄】

下記の表を参照のうえ、該当する最終出身学校（卒業・修了見込みの方は在学中の学校、中途退学した学校を除く）のコードを○で囲んでください。

(注) 統計資料等の作成に使用するもので合否には影響しません。

コード	最終出身学校の種類	主 な 学 校 の 種 類
1	新 制 の 中 学 校 等	小学校、中学校、特別支援学校（盲学校・ろう学校・養護学校）の小学部・中学部、国民学校の初等科・高等科、尋常小学校、通信講習所普通科
2	旧 制 青 年 学 校 等	青年学校本科、陸海軍工員養成所、実業補習学校
3	旧 制 の 中 学 校 等	旧制の中学校、高等女学校、実業学校、鉄道教習所（中等部・普通部）、通信講習所高等科、陸軍幼年学校、海軍甲種予科練
4	専 修 学 校 高 等 課 程 等	専修学校高等課程、准看護師養成所
5	高 等 学 校 等	高等学校、中等教育学校、特別支援学校（盲学校・ろう学校・養護学校）の高等部、師範学校本科第1学年修了、師範学校予科4年課程、大学入学資格検定合格、高等学校卒業程度認定試験合格
6	短 期 大 学 等	短期大学、工業・商船高等専門学校、旧制の高等学校高等科、大学予科、旧制の専門学校、高等師範学校、青年学校教員養成所、高等通信講習所本科（3年以上の科）、陸軍士官学校、海軍兵学校、旧国立工業教員養成所
7	専 修 学 校 専 門 課 程 等	看護専門学校等各種の専修学校専門課程、都道府県立農業講習所、看護師養成所、図書館職員養成所
8	大 学	大学（旧制大学を含む）、大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された方
9	大 学 校	気象大学校・海上保安大学校等各種の大学校
A	大 学 院	大学院

II 「研究計画書」の記入方法について

「研究計画書」は、本要項巻末に綴じ込んである専用用紙を用い、以下の点に注意して記入してください。
記入にあたっては、黒色または青色のボールペン、万年筆を使用してください（鉛筆は不可）。ワープロ、パソコン等で作成する場合には、文字サイズを9ポイント以上としてください。

1 研究テーマ

入学後、どのような主題を研究したいと考えているのか**具体的**に記入してください。（40字以内）

例えば、「通信制大学院について」といった大まかな表現ではなく、「通信制大学院における指導方法の提案—メディア利用の有効性と課題—」など、具体的に何を研究しようとしているのかが分かるように記入してください。

2 研究計画

「1 研究テーマ」に係る研究の意義、入学後の学習や研究の進め方、および期待される研究の成果などについて、できるだけ**具体的**に記入してください。（2,000～3,000字程度）

研究計画の立て方・内容に関する相談は受け付けておりませんので、ご了承ください。

別紙に書いたものや、ワープロ、パソコン等で出力したものを貼ることは可としますが、**必ず枠内に収め、はがれないようしっかりとのり付けしてください。**

「折り曲げて貼る」、「2枚以上重ねて貼る」、「裏面に貼る」、「別紙を添付する」、「作成物を送付する」等の場合は出願書類として受理しません。

3 修士論文

修士論文等を作成した方は、その題目と概要を記入してください。（2,000字程度）

複数作成している場合は、いずれか1つについて記入してください。なお、修了見込みの方で現在作成中の場合は、題目の末尾に（作成中）と記入し、その概要を記入してください。

別紙に書いたものや、ワープロ、パソコン等で出力したものを貼ることは可としますが、**必ず枠内に収め、はがれないようしっかりとのり付けしてください。**

「折り曲げて貼る」、「2枚以上重ねて貼る」、「裏面に貼る」、「別紙を添付する」、「作成物を送付する」等の場合は出願書類として受理しません。

4 主な業績一覧表

主な業績を記入してください。著者名欄には、自身の氏名は「本人」とし、著者記載順に記入してください。（例：放送一郎、本人、博士次郎…）

III 「志望理由書」の記入方法について

「志望理由書」は、本要項巻末に綴じ込んである専用用紙を用い、以下の点に注意して記入してください。
記入にあたっては、黒色または青色のボールペン、万年筆を使用してください（鉛筆は不可）。ワープロ、パソコン等で作成する場合には、文字サイズを9ポイント以上としてください。

1 希望する主研究指導教員

同封の「大学院案内」を参照し、所属を希望するプログラムの博士後期課程担当本学専任教員から、希望する主研究指導教員（1名）を記入してください。主研究指導教員は、出願時の研究テーマや研究計画等をもとに、入学者選考面接問等により領域適合性等を確認し、本学が最適と判断した教員に決定しますので、必ずしも希望どおりになるとは限りません。主研究指導教員は、入学後の「入学時オリエンテーション」で各プログラムから発表されます。

専任教員の研究分野や所属学会等の詳細は、下記ウェブサイトでご確認いただけます。

プログラムの選択や研究計画等を検討する際に参考にしてください。

○researchmap 研究者情報 <https://researchmap.jp/researchers>

▼researchmap
研究者情報



2 志望理由

以下の4点について、各項目の冒頭に該当する番号を記入のうえ、**具体的**に記入してください。

①これまでの経歴・経験・実績等をふまえ、研究テーマを選ぶに至った理由とその背景

②その研究テーマに関するこれまでの成果および業績

③そのテーマを研究する場として本学大学院を選んだ理由

④希望する主研究指導教員を選んだ理由

別紙に書いたものや、ワープロ、パソコン等で出力したものを貼ることは可としますが、**必ず枠内に収め、はがれないようしっかりとのり付けしてください。**

「折り曲げて貼る」、「2枚以上重ねて貼る」、「裏面に貼る」、「別紙を添付する」、「作成物を送付する」等の場合は出願書類として受理しません。

1. 入学手続・科目登録申請

最終合格された方に対し、「合格通知書」と入学手続・科目登録申請手続に関する書類を送付します。科目登録の申請期間は、2027年2月中旬～下旬の予定です。

＝注意事項＝

- 出願資格のうち、「修了見込み」で出願された方は、修了が確定した時点で、修了証明書または学位授与証明書の原本を提出してください。本学修士課程修了見込みの方は本学で確認しますので提出は不要です。
なお、2027年3月31日(水)〔必着〕までに原本の提出がない場合には、入学を許可できません。(修士課程修了見込みで出願された方が、同年3月31日までに修了できなかった場合も入学は許可できません。) 証明書類はできるだけ早く提出してください。
- 入学手続・科目登録申請期間内に当該手続が行われなかった場合は、入学辞退として取り扱います。
- 入学を辞退される場合は、必ず「入学辞退届」(受験番号・氏名・住所・辞退事由・提出年月日を明記し本人が署名・捺印したもの、A4判、様式任意)を、2027年3月31日(水)〔必着〕までに、郵送により教務課大学院企画・入試係へ提出してください。お電話での入学辞退の連絡は承っておりません。
- 外国籍の方は、入学手続までに大学院入学に支障のない在留資格を取得してください。

提出先 〒261-8586 千葉県美浜区若葉2-11
放送大学学務部教務課大学院企画・入試係

2. 学費（入学料・授業料・研究指導料）の納入

入学料については、「合格通知書」送付時に振込先の口座をお知らせしますので、2027年1月29日(金)までに納付してください。期限内の入金が確認できない場合、入学を辞退したものと取り扱う場合がございます。

授業料・研究指導料については、科目登録終了後、3月上旬に科目登録決定通知書と併せて授業料・研究指導料の振込依頼書を送付しますので、2027年3月31日(水)までに一括して納付してください。授業料・研究指導料の入金確認後に入学許可書等を送付しますので、払込期間内に早めに納付してください。納入方法の詳細は、振込依頼書に記載されていますので、授業料・研究指導料の納付前に必ずご確認ください。

※学費払込指定口座（銀行）はみずほ銀行のみとなります。なお、学費の納入金額に応じて、別途、払込手数料が必要となりますので、ご了承ください。また、銀行・信用金庫等のATMおよびインターネットバンキング（auPAY・PayPay・PayB・モバイルレジを除く）からの納付は、受け付けておりません。金融機関等の窓口をご利用ください。

学費の種類	金額	納入期限
入学料	48,000円	2027年1月29日(金)
授業料	48,000円/単位	2027年3月31日(水)
研究指導料	384,000円/年	

＝注意事項＝

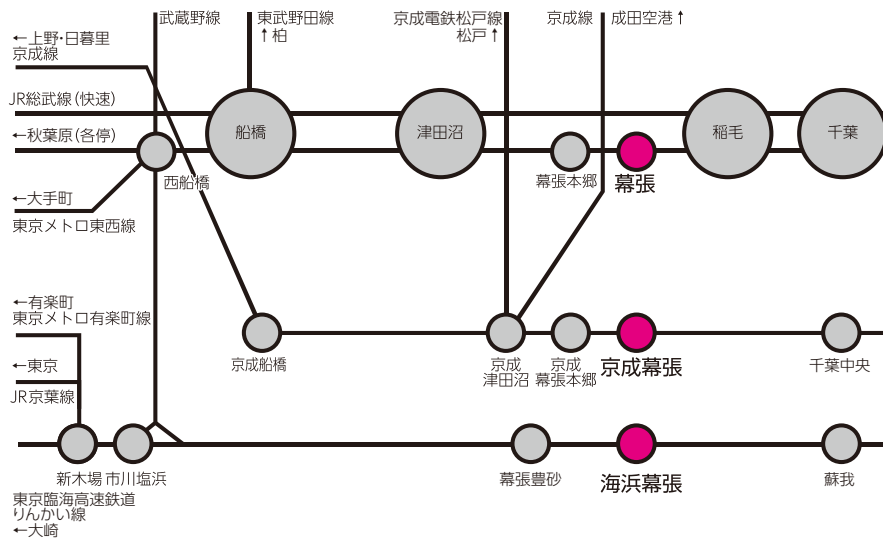
- 入金確認には7日程度かかります。
入金が確認されるまで入学許可書等は送付されませんので、振込期間内にお早めに納付してください。
- いったん納入された学費は、学期開始前に入学辞退の申し出があった場合の授業料および研究指導料を除き、一切返還しません。
- 学費の振込依頼書に記載された支払期限までに本学に入金がなかった場合または同依頼書に記載された学費の額に満たない金額が払い込まれた場合は、決定された科目登録は全て無効となり、入学についても許可できません。**
- 在学中に授業料・研究指導料が改定された場合には、改定時から新授業料・研究指導料が適用されます。
- 大学院博士後期課程入学時オリエンテーション、授業や研究指導、博士論文口頭試問等を受けるための交通費・宿泊費等の経費はご本人負担となります(交通機関によっては、学割の利用も可能)。

3. 入学時期

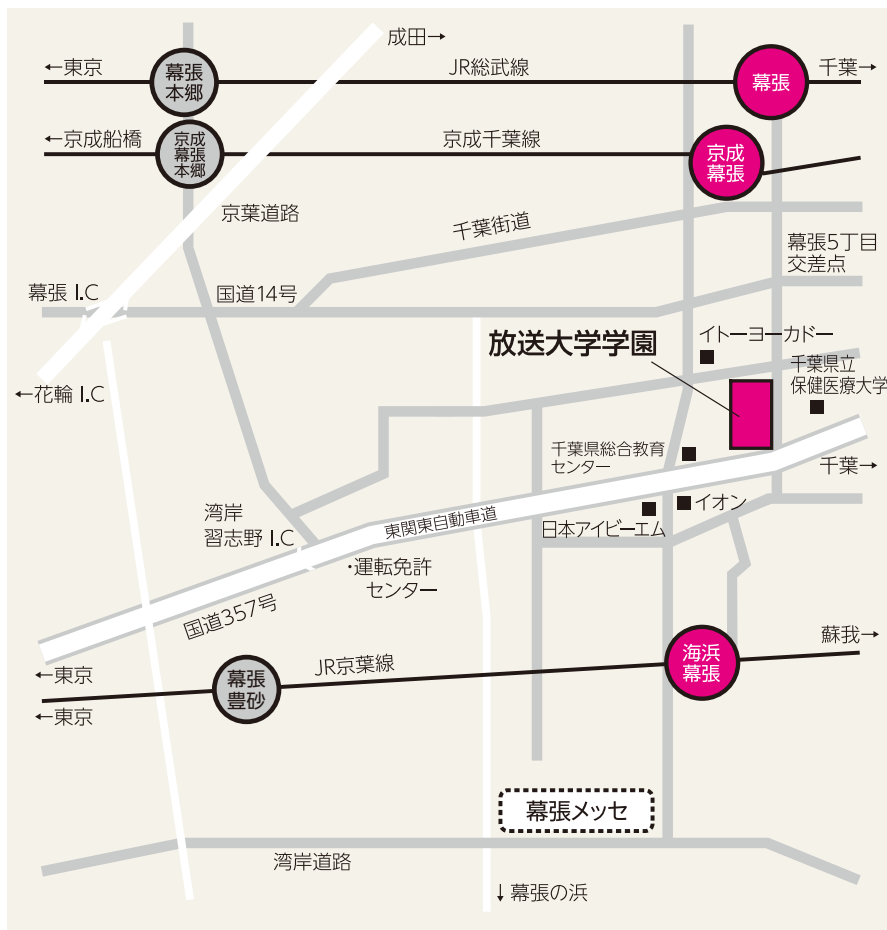
入学日は2027年4月1日(木)となります。

1. 本部

<路線図>



<周辺マップ>



1 電車利用

JR総武線幕張駅(南口) / 京成電鉄千葉線京成幕張駅 下車
海岸方面へ1km (徒歩15分)
JR京葉線海浜幕張駅(北口) 下車
北方向へ1km (徒歩15分)

2 車利用 (東京方面から)

首都高速→京葉道路→幕張 I.C.→幕張5丁目信号右折400m
高速道路→東関東自動車道→湾岸習志野 I.C.→1km (2つめ信号左折)

※放送大学本部構内には限られた駐車スペースしかありませんので、公共交通機関のご利用にご協力ください。障がいのある方で、試験場における専用駐車場の用意が必要な方は、「合理的配慮申込届」を申請期間内にご提出ください。(p.4 参照)

3 本部住所等

〒261-8586
千葉県千葉市美浜区若葉2丁目11番地
電話 043-276-5111 (総合受付)
放送大学ウェブサイト www.ouj.ac.jp

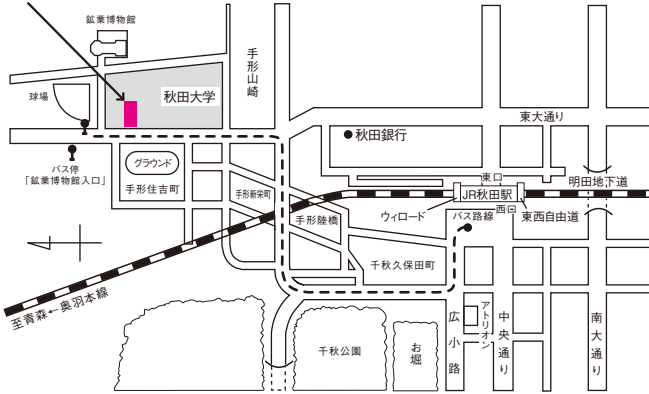
秋田学習センター

☎ 018-831-1997
FAX 018-837-4885

〒010-8502 秋田市手形学園町1-1 (秋田大学手形キャンパス内)

- JR秋田駅から徒歩25分
- JR秋田駅西口秋田中央交通バス乗り場⑫番 手形山経由由大学院線 (大学院行)「鉱業博物館入口」下車徒歩3分
- 秋田大学北門(野球場側)から徒歩1分

秋田学習センター (秋田大学手形キャンパス研究・イノベーション拠点2号館4階)



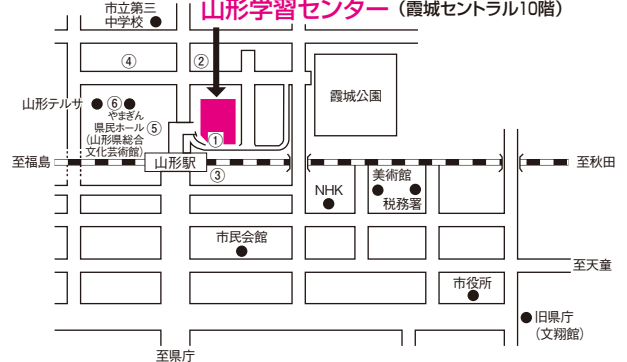
山形学習センター

☎ 023-646-8836
FAX 023-646-8838

〒990-8580 山形市城南町1-1-1 (霞城セントラル10階)

- JR山形駅から東西自由通路アピカで徒歩5分
- 主な駐車場(有料)①霞城セントラルパーキング ②山形駅西口駐車場 ③山形駅東口交通センター駐車場 ④24h山形駅西口駐車場 ⑤山形駅ビル駐車場 ⑥県民べにばな駐車場

山形学習センター (霞城セントラル10階)



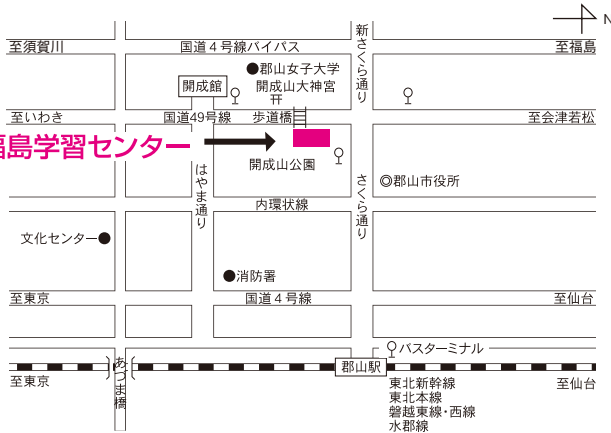
福島学習センター

☎ 024-921-7471
FAX 024-921-7814

〒963-8025 郡山市桑野1-22-21

- バス:郡山駅から福島交通バスで20分
- ①市役所経由で郡山女子大学下車 徒歩3分 (9番ボール新池下団地行、大槻行、希望ヶ丘行等)
- ②麓山経由で開成館前下車 徒歩5分(11番ボール大槻行、休石行等)

福島学習センター



いわきサテライトスペース

☎ 0246-22-7318
FAX 0246-22-7320

〒970-8026 いわき市平字菱川町1番地の3(いわき市社会福祉センター4階)

- JRいわき駅から徒歩13分(約1km)

いわきサテライトスペース (いわき市社会福祉センター4階)



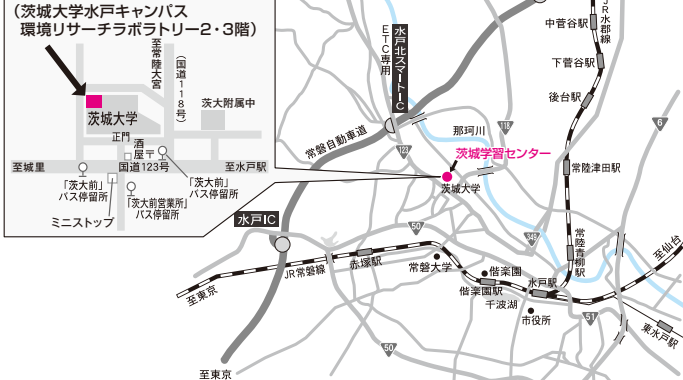
茨城学習センター

☎ 029-228-0683
FAX 029-228-0685

〒310-0056 水戸市文京2-1-1 (茨城大学構内)

- 水戸駅北口からバス約30分
- バスターミナル⑦番栄町経由茨大前行「茨大前」下車徒歩5分
- 水戸ICから車約20分 ■那珂ICから車約20分
- 水戸北スマートIC(※ETC専用)から車約10分

茨城学習センター



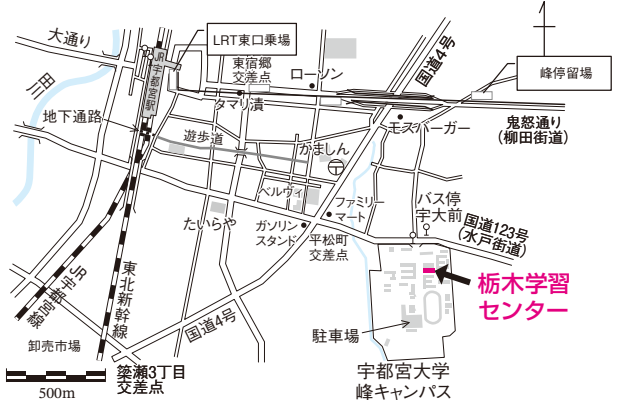
栃木学習センター

☎ 028-632-0572
FAX 028-632-0570

〒321-0943 宇都宮市峰町350 (宇都宮大学峰キャンパス内)

- JR宇都宮駅
- 徒歩(東口から)約30分(約2.2km)
- バス:西口④番乗り場から約15分「宇都宮大学前」下車徒歩2分
- 東口③番乗り場からベルモール行約10分「宇都宮大学前」下車徒歩2分
- LRT(路面電車)宇都宮駅東口乗場から約5分「峰停留場」下車徒歩10分
- 東武宇都宮駅
- バス:①番乗り場から約25分「宇都宮大学前」下車徒歩2分

栃木学習センター



群馬学習センター

☎ 027-230-1085
FAX 027-230-1094

〒371-0032 前橋市若宮町1-13-2

- JR前橋駅北口から徒歩30分
- 上毛電鉄中央前橋駅から徒歩15分
- JR前橋駅北口からバス8分
県民会館前下車徒歩5分、住吉町交番前下車徒歩8分

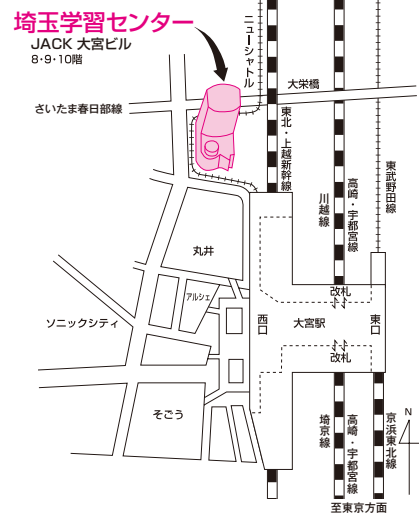


埼玉学習センター

☎ 048-650-2611
FAX 048-650-2615

〒330-0853 さいたま市大宮区錦町682-2 (JACK大宮ビル)

- 大宮駅西口から徒歩5分

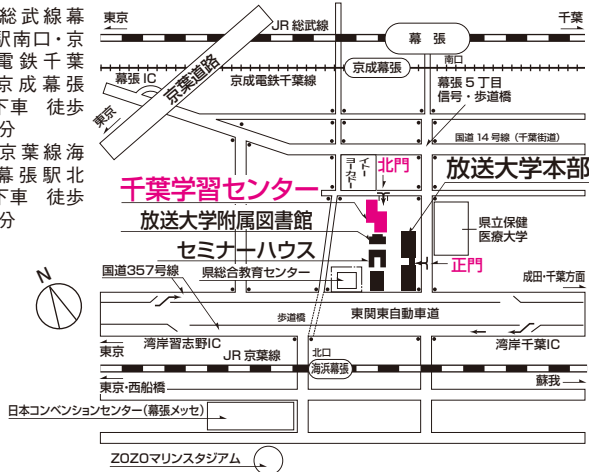


千葉学習センター

☎ 043-298-4367
FAX 043-298-4386

〒261-8586 千葉市美浜区若葉2-11 (放送大学本部敷地内)

- JR総武線幕張駅南口・京成電鉄千葉線京成幕張駅下車徒歩15分
- JR千葉線海浜幕張駅北口下車徒歩15分



東京渋谷学習センター

☎ 03-5428-3011
FAX 03-5428-3015

〒151-0052 渋谷区代々木神園町3-1 (国立オリンピック記念青少年総合センターセンター棟5階)

- 小田急線：参宮橋駅下車徒歩7分
- 地下鉄千代田線：代々木公園駅下車徒歩10分
- 京王バス：代々木5丁目下車徒歩1分



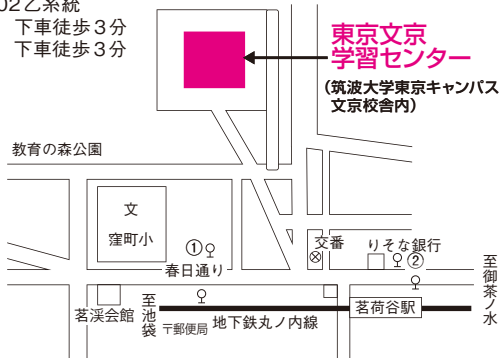
※東京渋谷学習センターは2026年3月に上記の施設内に移転予定です。

東京文京学習センター

☎ 03-5395-8688
FAX 03-5395-8681

〒112-0012 文京区大塚3-29-1

- 地下鉄東京メトロ丸ノ内線茗荷谷駅下車(出口1)徒歩3分
- 都営バス 都02系統 都02乙系統
- ①窪町小学校 下車徒歩3分
- ②茗荷谷駅前 下車徒歩3分



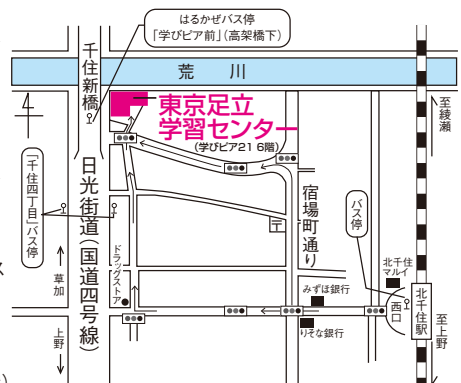
東京足立学習センター

☎ 03-5244-2760
FAX 03-5244-2762

〒120-0034 足立区千住5-13-5 (学びピア21 (6階))

- 《電車》
北千住駅西口から徒歩15分
利用可能路線：JR常磐線・東京メトロ(日比谷線、千代田線)、東武スカイツリーライン、つくばエクスプレス

- 《バス》
●都バス
『千住四丁目』下車5分 (北47系統) (北千住駅⇄足立清掃工場前)
- 東武バス
『千住四丁目』下車5分 (北11系統) (北千住駅⇄花畑車庫)
- 足立コミュニティバス
はるかぜ
『学びピア前』下車1分 (5号：北千住駅西側地域循環) (8号：小台・宮城循環) (11号：堀之内・椿循環)



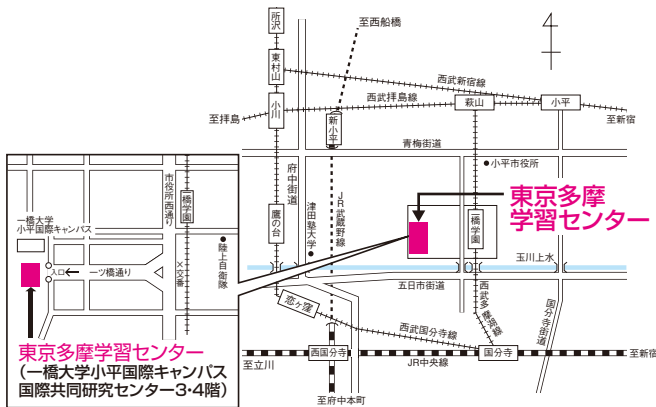
東京多摩学習センター

〒187-0045 小平市学園西町1-29-1(一橋大学小平国際キャンパス内)

☎042-349-3467

FAX 042-349-3468

■西武多摩湖線「一橋学園駅」下車 南口から徒歩約7分



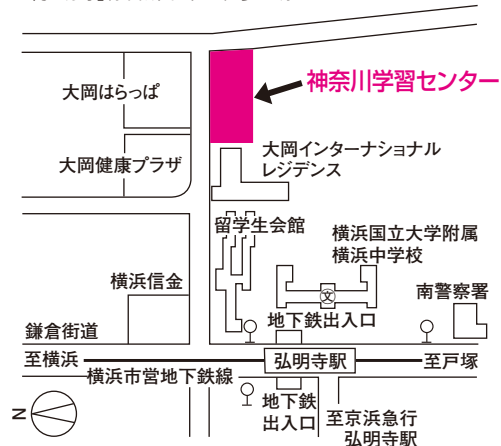
神奈川学習センター

〒232-8510 横浜市内南区大岡2-31-1

☎045-710-1910

FAX 045-710-1914

■市営地下鉄弘明寺駅下車徒歩5分
 ■京浜急行弘明寺駅下車徒歩12分
 ■市営・神奈中バス「弘明寺」停留所下車 徒歩5分



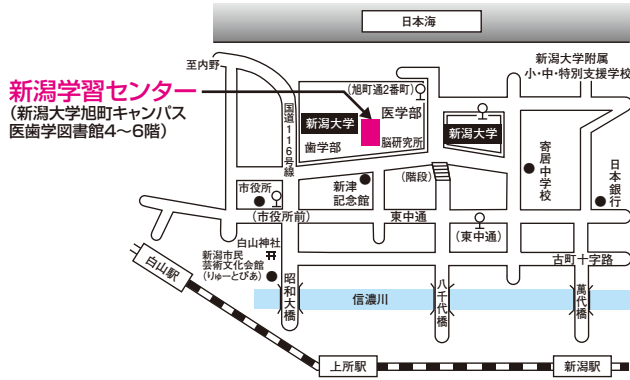
新潟学習センター

〒951-8122 新潟市中央区旭町通1番町754(新潟大学旭町地区内)

☎025-228-2651

FAX 025-228-2582

■新潟駅バスターミナル9番乗り場から「浜浦町線」に乗車(約15分)「旭町通2番町」で下車徒歩約5分、往路のみ
 ■新潟駅バスターミナル7番乗り場「西小針線」または8番乗り場「信濃町線」に乗車(約15分)「市役所前」下車 徒歩約10分



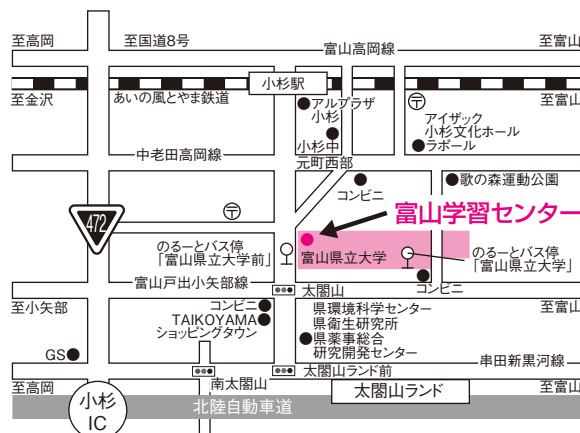
富山学習センター

〒939-0311 射水市黒河5180(富山県立大学 情報基盤センター3階)

☎0766-56-9230

FAX 0766-56-9232

■あいの風とやま鉄道小杉駅下車
 徒歩：南口から約20分(約1.5km)
 タクシー：あいの風とやま鉄道小杉駅北口から約10分



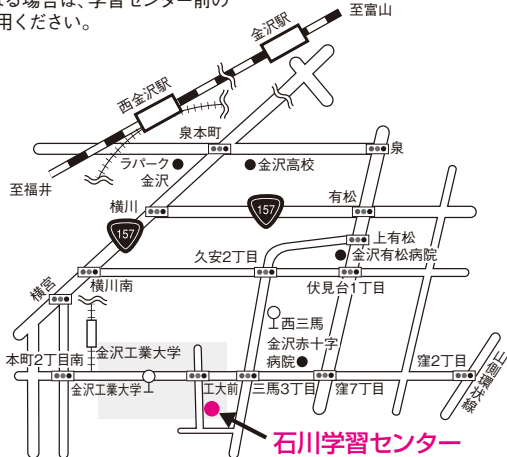
石川学習センター

〒921-8812 野々市市扇が丘7-1(金沢工業大学 9号館)

☎076-246-4029

FAX 076-246-4102

■金沢駅東口バスターミナルより、金沢工業大学行乗車(約35分)、金沢工業大学下車
 ■車でお越しになる場合は、学習センター前の駐車場をご利用ください。



福井学習センター

〒910-0858 福井市手寄1丁目4-1(AOSSA7階)

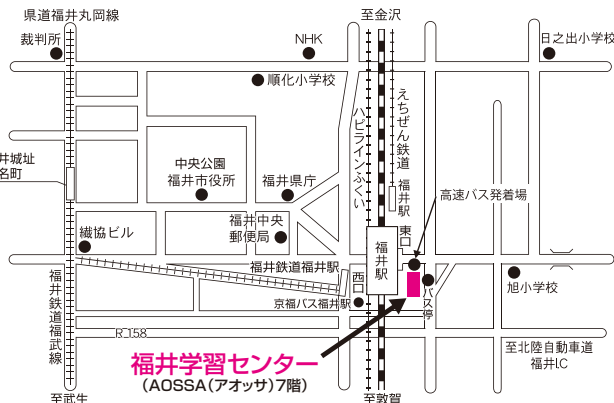
☎0776-22-6361

FAX 0776-22-6431

■JR福井駅東口から徒歩約1分
 ■福井鉄道福井駅から徒歩約1分
 ■ハピラインふくい 福井駅から徒歩約1分
 ■えちぜん鉄道福井駅から徒歩約1分
 ■京福バス福井駅から徒歩約1分

学習センターの駐車場について

●主な駐車場(有料)AOSSA地下駐車場・福井駅東パーキング

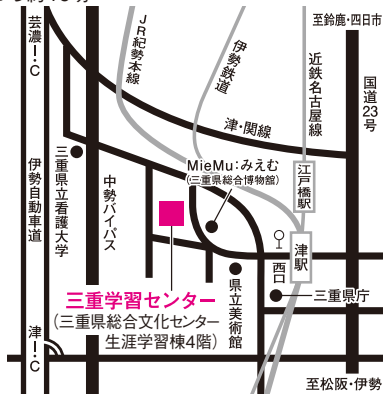


三重学習センター

☎ 059-233-1170
FAX 059-233-1179

〒514-0061 津市一身田上津部田1234(三重県総合文化センター内)

- 鉄道：近鉄名古屋線津駅下車 JR紀勢本線津駅下車 伊勢鉄道津駅下車
- バス：三重交通バス「津駅西口」で「総合文化センター」または「夢が丘団地」行きに乗車、「総合文化センター前」下車(所要時間約5分)
- 徒歩：津駅西口から約25分
- 自家用車：伊勢自動車道芸濃インターから約15分 伊勢自動車道津インターから約10分

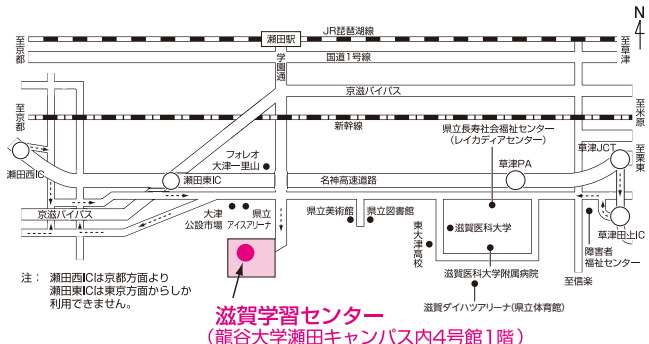


滋賀学習センター

☎ 077-545-0362
FAX 077-545-2096

〒520-2123 大津市瀬田大江町横谷1-5(龍谷大学瀬田キャンパス内)

- 鉄道：JR琵琶湖線「瀬田駅」下車(JR京都駅から約20分)
- バス：龍谷大学行、龍谷大学経由 公設市場行、龍谷大学経由 大学病院行 約8分
- 自家用車：国道1号線「瀬田駅」から学園通を南行約3km(自家用車通学可)
：高速道路利用 京都方面(名神高速道路)より「瀬田西IC」から約5分
東京方面(名神・新名神高速道路)より「草津田上IC」から約5分

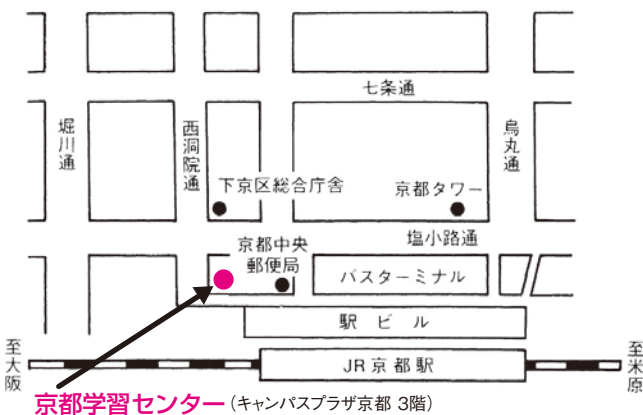


京都学習センター

☎ 075-371-3001
FAX 075-371-3033

〒600-8216 京都市下京区西洞院通塩小路下る東塩小路町939(キャンパスプラザ京都3階)

- 近鉄・地下鉄・JR京都駅下車 徒歩5分

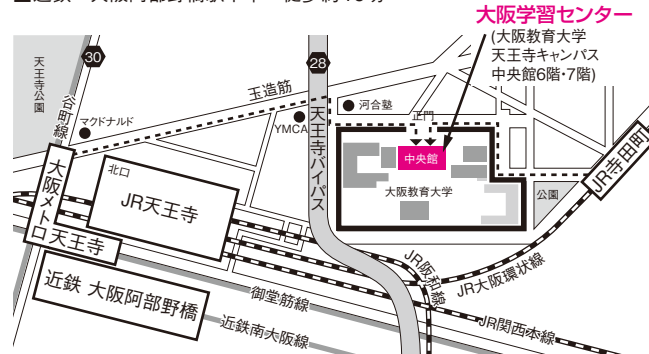


大阪学習センター

☎ 06-6773-6328
FAX 06-6773-6322

〒543-0054 大阪市天王寺区南河堀町4-88(大阪教育大学天王寺キャンパス内)

- JR環状線 寺田町駅下車 南口から西へ 徒歩約5分
- JR 天王寺駅下車 北口から東へ 徒歩約10分
- 大阪メトロ 天王寺駅下車 徒歩約10分
- 近鉄 大阪阿部野橋駅下車 徒歩約10分

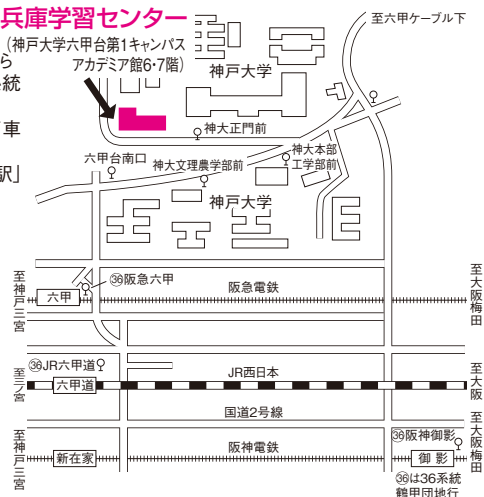


兵庫学習センター

☎ 078-805-0052
FAX 078-805-0067

〒657-8501 神戸市灘区六甲台町2-1(神戸大学六甲台キャンパス内)

- 阪神「御影駅」、兵庫学習センター JR「六甲道駅」、(神戸大学六甲台第1キャンパス 阪急「六甲駅」から神戸市バス36系統 鶴甲団地行乗車「神大正門前」下車すぐ
- 徒歩：阪急「六甲駅」から約20分(上り坂)

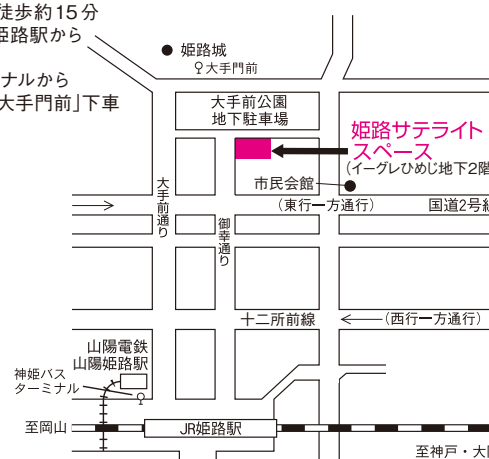


姫路サテライトスペース

☎ 079-284-5788
FAX 079-284-5812

〒670-0012 姫路市本町68-290(イーグレひめじ地下2階)

- JR姫路駅から徒歩約15分
- 山陽電鉄山陽姫路駅から徒歩約15分
- 神姫バスターミナルからバスで「姫路城大手門前」下車 徒歩南へ2分

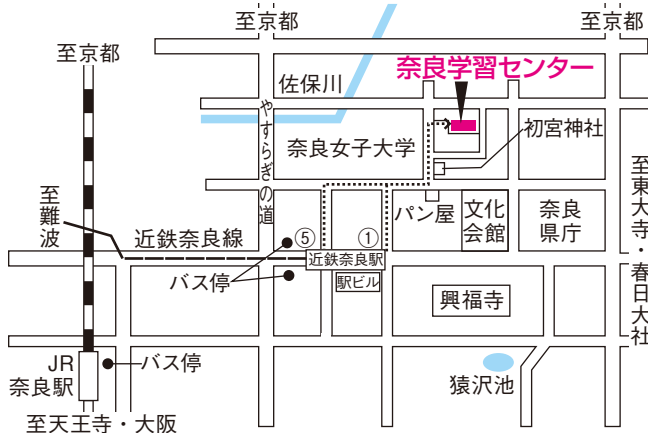


奈良学習センター

☎ 0742-20-7870
FAX 0742-20-7871

〒630-8589 奈良市北魚屋東町(奈良女子大学コラボレーションセンター3階)

- 近鉄奈良駅①・⑤番出口より北へ徒歩約10分
- JR奈良駅から市内循環バス 近鉄奈良駅下車北へ徒歩約10分



和歌山学習センター

☎ 073-431-0360
FAX 073-431-0311

〒641-0051 和歌山市西高松1-7-20(和歌山大学松下会館内)

- JR和歌山駅からバスで約20分「高松」バス停下車 徒歩約3分
- 南海和歌山市駅からバスで約20分「高松」バス停下車 徒歩約3分

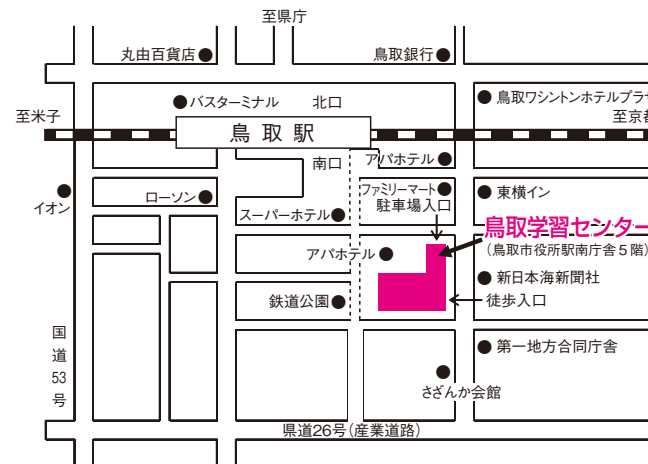


鳥取学習センター

☎ 0857-37-2351
FAX 0857-37-2352

〒680-0845 鳥取市富安2-138-4(鳥取市役所駅南庁舎5階)

- 鳥取駅南口から徒歩5分 ※1階フロアからは、新日本海新聞社側入り口のエレベーターをご利用ください。
- バスターミナルから徒歩10分

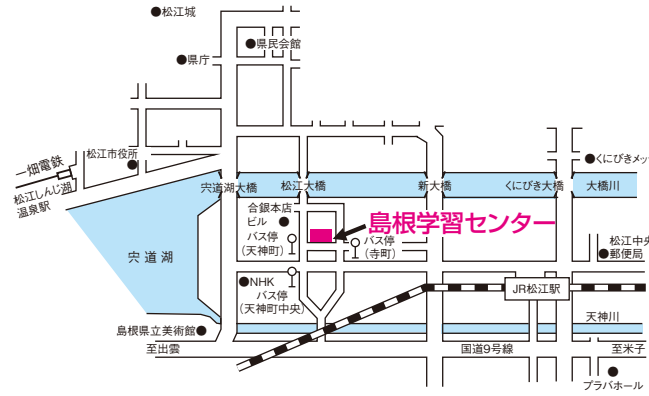


島根学習センター

☎ 0852-28-5500
FAX 0852-28-1800

〒690-0061 松江市白湯本町43(スティックビル4階)

- JR松江駅から ◇徒歩10分 ◇市営バスまたは一畑バス利用「天神町」下車徒歩1分「天神町中央」下車徒歩3分
- 一畑電鉄松江しんじ湖温泉駅から ◇市営バスまたは一畑バス利用「寺町」下車徒歩3分
- ※JR松江駅へは「寺町」からご乗車ください。

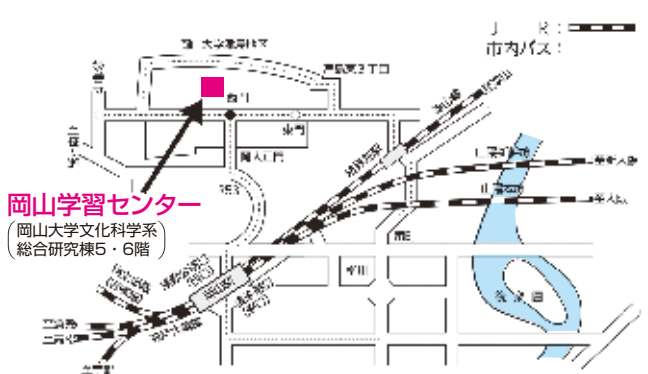


岡山学習センター

☎ 086-254-9240
FAX 086-254-9286

〒700-0082 岡山市北区津島中3-1-1(岡山大学津島キャンパス内)

- 岡電バス 岡山駅運動公園口(西口)発 22番乗り場 47番バス 理大線「岡大西門」下車 所要時間約15分
- 岡電バス 岡山駅後楽園口(東口)発 13番乗り場 17(67)番バス妙善寺線「岡大西門」下車 所要時間約30分
- JR津山線法界院駅下車 北西へ徒歩約15分

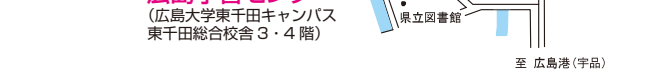


広島学習センター

☎ 082-247-4030
FAX 082-247-4461

〒730-0053 広島市中区東千田町1-1-89(広島大学東千田キャンパス内)

- JR広島駅前(南口)から
- 路面電車：広島電鉄「1広島港(宇品)」行き(紙屋町東経路)で「日赤病院前」下車、宇品方面に徒歩3分(所要時間約30分)
- バス：広島バス「50アルパーク」行きで「日赤前」下車、または「21-2広島港(ベイシティ経由)」行きで「日赤病院西」下車、宇品方面に徒歩3～5分(所要時間約20～30分)
- JR西広島駅前から
- 路面電車：広島電鉄「3日赤病院前・広島電本社前」行きで「日赤病院前」下車、宇品方面に徒歩3分(所要時間約30分)
- JR横川駅前から
- 路面電車：広島電鉄「7広島港(宇品)」行きで「日赤病院前」下車、宇品方面に徒歩3分(所要時間約25分)

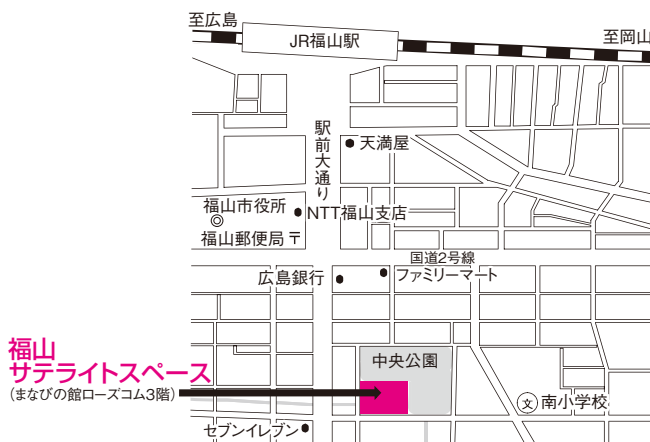


福山サテライトスペース

☎ 084-991-2011
FAX 084-991-2012

〒720-0812 福山市霞町1-10-1(まなびの館ロースコム3階)

■JR福山駅から南へ約700m(徒歩10分)



福山サテライトスペース
(まなびの館ロースコム3階)

山口学習センター

☎ 083-928-2501
FAX 083-928-2503

〒753-0841 山口市吉田1677-1(山口大学吉田キャンパス 大学会館内)

- JR: 湯田温泉駅下車 徒歩25分
- バス: 湯田温泉駅入口バス停から防長バス(平川経由)で山口大学前バス停下車 徒歩3分、湯田温泉駅入口バス停からJRバス(山口大学行き)で山口大学バス停下車 徒歩2分
- 自家用車: 中国道小郡IC下車 約15分
中国道山口IC下車 約12分
中国道湯田温泉スマートIC(ETC専用)下車 約5分



山口学習センター
(山口大学吉田キャンパス大学会館内)

徳島学習センター

☎ 088-602-0151
FAX 088-602-0152

〒770-0855 徳島市新蔵町2-24(徳島大学新蔵キャンパス日亜会館3階)

- JR徳島駅下車、徒歩約15分
- JR徳島駅前から徳島バス・徳島市営バス乗車、「新蔵町」下車、徒歩約2分
- JR徳島駅からタクシーで約5分



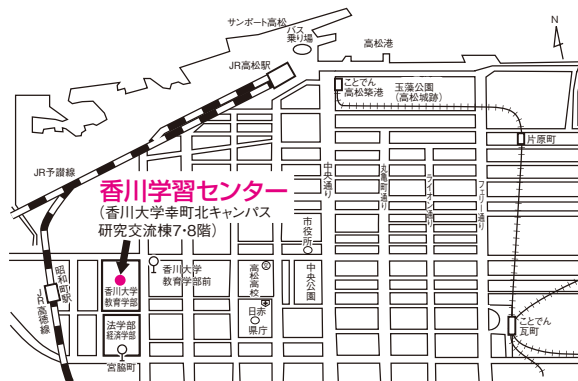
徳島学習センター
(徳島大学日亜会館3階)

香川学習センター

☎ 087-837-9877
FAX 087-837-9890

〒760-0016 高松市幸町1-1(香川大学幸町北キャンパス内)

- JR: 高松駅下車 約1.7km、昭和町駅下車 約500m
- 電車: ことでん瓦町駅下車 約1.3km
- バス: JR高松駅・ことでん瓦町駅からまちなかループバス(東廻り・西廻り)で「香川大学教育学部前」下車約150m
- タクシー: JR高松駅から約5分



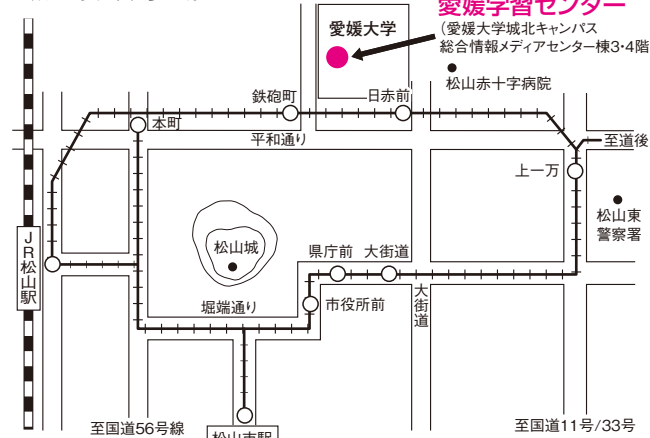
香川学習センター
(香川大学幸町北キャンパス
研究交流棟7-8階)

愛媛学習センター

☎ 089-923-8544
FAX 089-923-8479

〒790-0826 松山市文京町3(愛媛大学城北キャンパス内)

- JR松山駅から: 市内電車(環状線①番)乗車16分
- 伊予鉄松山市駅から: 市内電車(環状線②番)乗車18分
鉄砲町下車徒歩3分



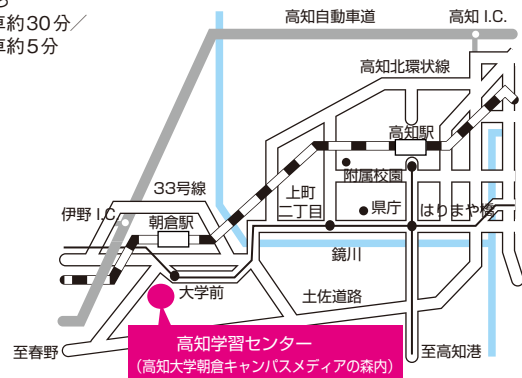
愛媛学習センター
(愛媛大学城北キャンパス
総合情報メディアセンター棟3-4階)

高知学習センター

☎ 088-843-4864
FAX 088-843-4813

〒780-8072 高知市曙町2-5-1(高知大学朝倉キャンパス内)

- JR高知駅から
バス: 高知駅バスターミナルから乗車(約25分)、朝倉(高知大学前)下車、徒歩約3分
路面電車: 高知駅前から乗車、はりまや橋で乗り換え(約40分)、朝倉(高知大学前)下車、徒歩約3分
JR: 高知駅から下り線乗車(約15分)、朝倉駅下車、徒歩約5分
- 高速道路から
高知ICから車約30分/
伊野ICから車約5分



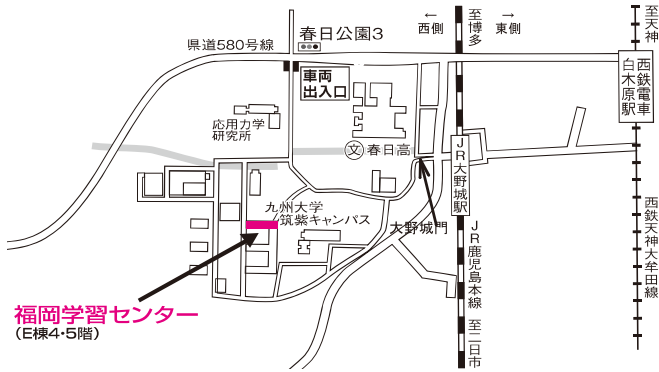
高知学習センター
(高知大学朝倉キャンパスメディアの森内)

福岡学習センター

☎092-585-3033
FAX 092-585-3039

〒816-0811 春日市春日公園6-1(九州大学筑紫キャンパス内E棟4・5階)

- JR大野城駅西口から徒歩7分(JR博多駅から快速9分・普通20分)
- 西鉄白木原駅から徒歩20分
- 大野城門からは徒歩のみ通行可

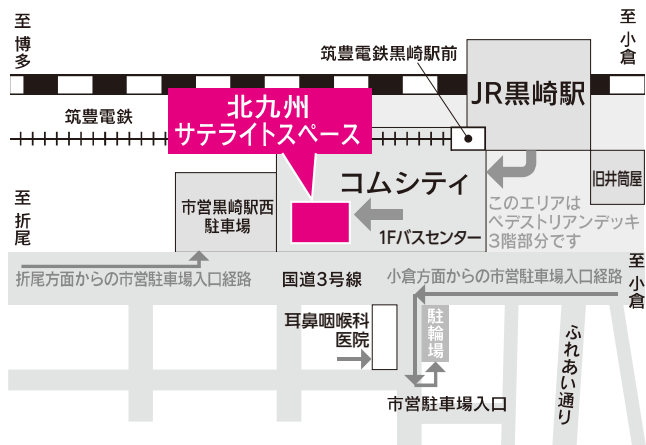


北九州サテライトスペース

☎093-645-3201
FAX 093-645-3208

〒806-0021 北九州市八幡西区黒崎3-15-3(コムシティ3階)

- JR黒崎駅から徒歩5分
- 西鉄バス：黒崎バスセンターから徒歩3分

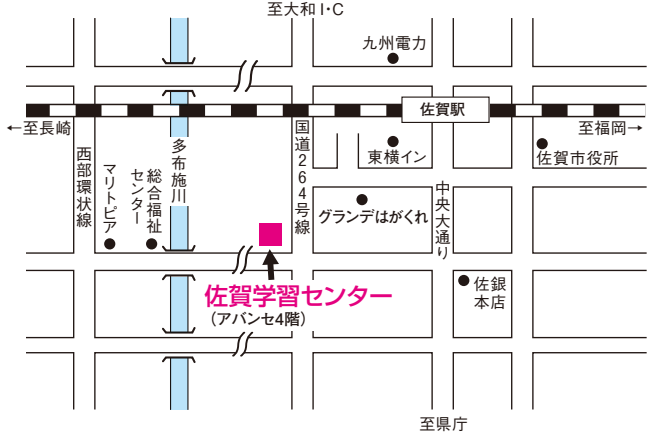


佐賀学習センター

☎0952-22-3308
FAX 0952-22-3398

〒840-0815 佐賀市天神3-2-11(アバンセ4階)

- JR佐賀駅・佐賀駅バスセンターから徒歩10分
- 佐賀市営バス：「どんだんどの森前」バス停下車 徒歩2分
「どんだんどの森前」バス停下車 徒歩2分

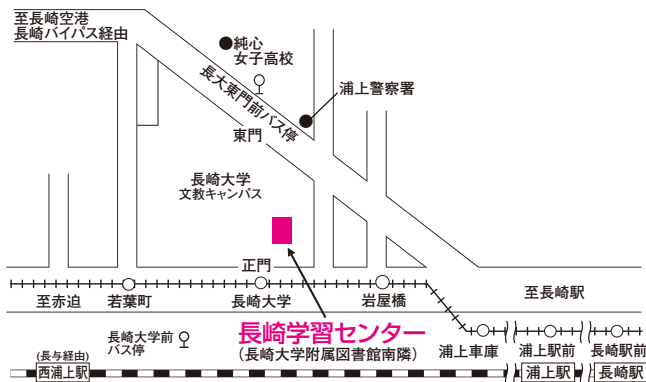


長崎学習センター

☎095-813-1317
FAX 095-813-1325

〒852-8521 長崎市文教町1-14(長崎大学文教キャンパス内)

- JR長崎駅から約20分・浦上駅から約10分(路面電車またはバス)
- 路面電車：①③番系統「赤迫」行、「長崎大学」下車、徒歩約3分
- 長崎バス：「滑石」「時津」「長与」方面行き「長崎大学前」下車、徒歩約3分

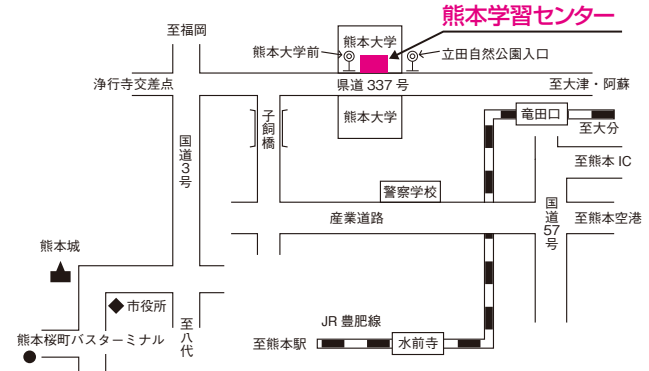


熊本学習センター

☎096-341-0860
FAX 096-341-0870

〒860-0862 熊本市中央区黒髪2-40-1(熊本大学附属図書館南棟2・3階)

- JR熊本駅：産交バス、熊本電鉄バス 約30分
2番乗り場、E系統路線バス乗車
- 熊本桜町バスターミナル：産交バス、熊本電鉄バス 約20分
16番乗り場、E系統路線バス乗車
- 「熊本大学前」または「立田自然公園入口」下車 徒歩2分



大分学習センター

☎0977-67-1191
FAX 0977-67-1193

〒874-8501 別府市北石垣82(別府大学39号館2階)

- JR別府大学駅(最寄り駅)より徒歩10分
- バス利用の場合(JR別府駅から約20分)

【別府駅東口⑤番乗り場】

亀の井バス 20系統

「別大前」下車

亀の井バス 23系統

「別府大学下」下車

徒歩3分

【別府駅西口

②番乗り場】

亀の井バス 6系統

「別府大学下」下車

徒歩3分



宮崎学習センター

☎ 0982-53-1893
FAX 0982-53-1898

〒883-8510 日向市本町11-11

- JR日向市駅下車 徒歩7分
- 宮崎交通バス延岡線、宇納間線で商工会館通り下車徒歩3分



鹿児島学習センター

☎ 099-239-3811
FAX 099-239-3841

〒892-0816 鹿児島市山下町14-50(カクイクス交流センター内)

- JR鹿児島駅から徒歩10分
- 鹿児島中央駅から電車・バス約15分
- 電車・バス
市役所前下車徒歩5分、水族館口下車徒歩4分



沖縄学習センター

☎ 098-895-5952
FAX 098-895-5953

〒903-0129 中頭郡西原町字千原1(琉球大学内)

- 路線バス
97番琉大線(那覇バス)
那覇バスターミナル→「牧志」→「儀保」→「旧琉球大学病院前」→「琉大東口」
(下車徒歩約10分)
- 98番琉大線(琉球バス)
那覇バスターミナル→「牧志」～安里バイパス～「沖縄国際大学前」→「琉大北口駐車場」(下車徒歩約15分)



スマホ決済もご利用いただけます

本学の入学検定料の「払込取扱票」は、下記のスマホ決済アプリに対応しており、アプリご利用条件に該当される場合、「払込取扱票」のバーコードをスマートフォン等で読み取ることにより、スマートフォン等からの決済が可能です。

スマホ決済で入学検定料をお支払いいただいた場合は、領収印のない「領収証書（ご依頼人控）」の「依頼日」欄に決済日を記入し、領収証書貼付用紙③に貼付のうえ、領収証書貼付用紙③の記入欄に使用したスマホ決済の名称（PayB等）を記載して郵送してください。

【ご利用可能なスマホ決済】

- auPAY <https://wallet.auone.jp/contents/lp/billpayment/>
- PayPay <https://paypay.ne.jp/help/c0109/>
- PayB <https://payb.jp/>
- モバイルレジ <https://solution.cafis.jp/bc-pay/pc/index.html>

出願全般に関するお問い合わせ

放送大学ウェブサイトのお問い合わせフォームよりお問い合わせください。
<https://www.ouj.ac.jp/help/inquiries/form/>

※お問い合わせフォームがご利用になれない場合は以下へご連絡ください。
 放送大学本部 **043-276-5111**（総合受付）
 メール：in-nyushi@ouj.ac.jp（ご返信には日数を要する場合がございます）
 担当：学務部教務課大学院企画・入試係（月～金）

市販封筒使用時の出願証明書類の送付先

〒261-8686
 千葉県千葉市美浜区美浜郵便局私書箱5号 放送大学 学務部教務課宛

1
概要2
出願に
あたって3
募集内容4
出願資格5
入学者
選考方法6
出願書類7
入学8
本部・学習セン
ター等の案内9
本部・お問い
合わせ先



放送大学本部

〒261-8586 千葉県美浜区若葉 2-11

www.ouj.ac.jp